



西山ハイキングクラブ

にしやま

Nishiyama No.432

2022

November

11



医薬品セット 林ただし

忘れ物はありませんか

2008年8月改訂

■日帰り必携装備			*は基本的な服装としてあげています
長袖シャツ*	ズボン*	登山靴*	
靴下*	雨具(上下、折畳傘)	ザックカバー	
帽子	水筒(テルモス)	ティッシュペーパー	
ゴミ袋	シュリンゲ	ヘッドランプ	
筆記用具	タオル	食料(昼飯)	
非常食	地図	方位磁石	
健康保険証(写し)	お助け袋・会員証	時計	
ホイッスル	個人常備薬	リーダーが指示したもの	
■その他、必要に応じて下記のを追加する			
手袋	ストック	着替え、靴下予備	
コップ	ナイフ	サングラス	
スパッツ	ツェルトまたはレスキューシート	靴紐予備、予備電池・電球	
■リーダーは上記のものに加えて下記のものを持ってくる			
細引き(5mm)10～20m	救急薬品一式	ライターまたはマッチ	

ランクの目安

2011年3月改訂

ジャンル	体力度・技術度	総歩行時間	歩行速度	高度差
超らく	★	4時間以内	ゆっくり	あまりない
らくらく	★★	4～6時間	普通	少しある
ビスターリ	★★★	6～7時間	ゆっくり	ある
一般	★★★★	6～7時間	普通	けっこうある
健脚	★★★★★	7時間以上	速い場合あり	かなりある

解散後報告先

2021年12月改訂

運営委員会・各部会関連	超らく・らくらく・ウォーキング	ビスターリ	一般	健脚・雪・岩・沢・テント
林ただし	五十棲節子 小西弥生**	峯尾靖子	岡庭美恵子	小原清志

**は天王山トレーニングのみ

※会員でない人が参加する場合は、事前にリーダーに連絡してください。

山の名前が出てくる校歌がある！

福井京子

先日ラジオを聴いていたら、学校の校歌の歌詞に有名な名前の山がでてくるとの話がされていました。それでグーグルで検索してみたら1位北アルプス 2位浅間山 3位八ヶ岳 4位駒ヶ岳 5位飯綱山など続々と出てくる、さすが信州の山々がトップ20にあげられていた。意外だったのは富士山が14位だったのにはびっくりした。

また、長野県内の公立小・中・高校の約89%で歌詞に「山」がでてきてさすがと思った。京都のどこかの学校で歌詞に大文字山や愛宕山がでてくるのかなあ

今度は私の卒業した小学校の校歌はどうかなと思い出しながらいざ見ると、京都市中心部の学校なので山の名は出て来ないがすぐ裏手には京都御所があり、同志社創設者の新島襄の名も歌詞に出て来る、少し思い出しながら下記に書き出してみた。



ああ 我等 我等の学校 春日校
 ともに学び ともに遊ぶ
 これに近く これを望み

秋の月てる 御苑のあたり
 新島先生 生まれしところ

(二)

ああ 我等 我等の学校 春日校
 ともに学び ともに遊ぶ
 これに近く これを望み

春の日 かがやく 川辺のほとり
 山陽先生 生まれしところ

(一)



もくじ

例会案内	3
例会予告	44
山行報告	46
一言感想	77
運営委員会・専門部報告	99
リレー随想	109
新入会員紹介	110
掲示板	111
投稿	115
クラブインクラブ	116
表紙絵に寄せて・編集後記	117

熊野古道・中辺路

世界遺産になって 18 年の熊野古道、比較的起伏が少ない中辺路を、
天気安定する時期を選び計画しました。ルートは滝尻王子から熊野
本宮迄と、赤城越え・大日越えも加えました。

日程：2022 年 11 月 1 日（火）～11 月 4 日（金）

集合：新大阪駅 12 時 15 分発くろしお 11 号 4 号車内

1 日目 長岡京駅 11 時 20 分発⇒新大阪 11 時 46 分着、新大阪 12 時
15 分発⇒紀伊田辺駅着 14 時 29 分、紀伊田辺駅 14 時 50 分発⇒滝
尻王子 15 時 28 分着、熊野古道館とその周辺散策民宿「あんちゃん」

2 日目 民宿「あんちゃん」滝尻王子～大門王子～近露王子⇒宿の車
で継桜王子～民宿「ちかつゆ」歩行時間 約 7 時間（洗濯、乾燥可）

3 日目 民宿ちかつゆ～近露王子バス丁⇒小広王子～伏拝王子～熊野
本宮大社 歩行時間約 7 時間 宿からの迎え⇒山水館「川湯まつや」

4 日目 川湯温泉～宿の車で⇒発心門王子～赤城越え～湯の峰温泉～
大日越え～本宮大社 歩行時間約 4 時間 本宮大社前バス停 14 時
37 分発⇒紀伊田辺駅 16 時 10 分着、紀伊田辺駅 16 時 32 分発⇒新
大阪駅 18 時 50 分着、新大阪駅 18 時 59 分発⇒長岡京駅 19 時 25 分
着

装備・持ち物 日帰り必携装備、感染防止対策グッズ、着替え、地図
費用 約 33000 円（バス代 3500 円・宿泊費 21000 円）

JR 切符各自（長岡京駅～紀伊田辺駅迄往復ジパング利用で 8420 円）

旅行支援のポイント 6000 円分有り

参加者 池澤晶子、井上美智子、大田喜代恵、木下敦子
久世谷登志子、能登恵美子、峯尾靖子、山口礼子

CL 能登恵美子 090-6960-1318

SL 峯尾靖子 090-5669-5272

留守本部 永柳辰夫さん

11 月例会案内（一般）

山行部公開バスハイク 百里ヶ岳

久しぶりに公開バスハイクに取り組みます。紅葉が素晴らしい百里ヶ岳です。滋賀県高島市朽木と福井県小浜市の県境にあります。歩行時間は 6 時間ほどで、鯖街道への道もありますが、百里新道を登り下るピストンにしました。

朽木から奥は道が狭くマイクロバスで行くので定員 20 人で、一般の申し込みの人を優先しますので、10/23 まで参加できるか確定できませんので承知ください。

一般公募：向日市、長岡京市、大山崎町、島本町の広報にのせてもらいました。70 歳まで。参加費 6500 円。

一般公募の人と一緒に山行を楽しみたいと思います。

日時：2022 年 11 月 3 日（木、祝）集合：JR 長岡京駅東口 6：50

JR 長岡京駅 7：00 発＝小入谷越登山口 9：30 頃＝百里新道＝（2 時間）シチクレ峠＝（1 時間）百里ヶ岳 931.3m＝シチクレ峠＝百里新道＝小入谷越駐車場＝JR 長岡京駅 19：00 頃着

約 6 時間歩行 標高差 800m

*雨天決行です。雨天はシチクレ峠までのピストンとします。小屋、東屋とかありませんので傘をさして弁当を食べることになるかも。

CL 深田雅子 080-6144-3650

SL 永本芳江 山行部スタッフ

費用：バス代 6000 円。

持ち物：日帰り必携装備、弁当、飲み物、コロナ感染対策グッズ
防寒対策

参加者：10/20 現在、一般の方 2 人の申し込みあります。

10/23 後、西山の参加者確定し、西山メールで送りますので必ず確認してください。

地図：1/25000 古屋

解散後報告先 岡庭美恵子さん

らくなんトレイル② 喜撰山416m

らくなんトレイルの第2回を計画しました。今回は喜撰山を目指します。京阪宇治駅を出発・到着です。ゆっくり歩きますが長い距離ですので一般にしてあります。ゆっくり、長時間歩きですが、洛南トレイルに興味ある方、ぜひ参加してください！また、2つのダム湖を見ることが出来ますし、観光名所も通ります。

日時 2022年11月4日(金)

集合場所 阪急西山天王山駅バス乗り場(東口) 7時15分
7時21分 阪急バス淀行き に乗ります。

アクセス 淀駅京阪本線出町柳行7:39=7:43中書島着乗
り換え京阪宇治線7:51発=8:06宇治駅着
※JRで来る方は連絡ください。また、各自で京阪宇治
駅前に8時10分までに来てください。

コース

京阪宇治駅—大吉山—朝日山—志津川—神女神社—喜撰山ダ
ム湖—喜撰山—槇尾山展望ポイント—天が瀬ダム—宇治川右
岸—宇治橋 解散 歩行時間7時間

申し込み 11月2日(水) 締め切ります。

持ち物 日帰り一般装備・弁当・消毒ジェル・マスク・ゴミ入れ
地図 喜撰山など

CL 山下美喜子 TEL 090-2100-4084

SL 安達正明 TEL 090-9884-6186

解散後報告先 岡庭美恵子さん

11月例会案内（一般）

雨天順延

くろそやま
俱留尊山(1037m)



曾爾高原までバスが入るこの時期に近鉄の「曾爾高原すすき散策切符」を使って、俱留尊山を訪れます。

日時： 11月5日（土）雨天の場合は6日（日）

集合 京都駅 近鉄乗場改札口付近 7時30分
（「曾爾高原すすき散策切符」は京都駅近鉄改札口横、特急券売場で販売していますので各自購入して下さい。）

交通 *近鉄京都駅大和西大寺行急行④7:41 発=8:42 大和八木着
（乗換）近鉄大阪線急行②8:51 発一名張着 9:23
三重交通バス発 9:35→曾爾高原着 10:22

*バス曾爾高原発 15:27→名張着 16:14 ④近鉄名張発 16:41
—⑥17:12 大和八木着(乗換)17:48 発一京都着 18:48

コース 曾爾高原—長尾峠—亀山峠—日本ボソー俱留尊山—亀山峠
曾爾青少年子供の家—曾爾高原バス停(歩行時間 4時間位)

持ち物 日帰り必携装備、マスク、除菌グッズ、入山料500円要

割引切符 「曾爾高原すすき散策切符」は3,460円(近鉄+バス代)往復
バラで買った場合は4,320円になり860円お得です。

申込 10月30日（日）朝8時から10名程度

C L 猪倉美佐子 (Tel 090-5361-3888)

S L 猪倉 清

解散後報告先 岡庭美恵子さん

11 月例会案内（健脚）

雨天中止



武奈ヶ岳

（標高 1214.4m）

武奈ヶ岳に青ガレより登り、広々とした八雲ヶ原で晩秋の景色も楽しみましょう。少し長い行程になりますが頑張りましょう。大山口付近の紅葉もまだまだ美しいことでしょう。日が短いため昼食時間を取らず行動食とします。

雨天中止の場合、前日に西山メールでお知らせします。

メール利用出来ない方、前日 PM7 時までに問い合わせください。

日 時 11 月 6 日（日） AM7：15 集合

（7：24 永原行に乗車 比良駅 8：09 着）

集合場所： JR 京都駅 3 番乗り場売店近く（先頭車両付近）

コース JR 比良駅（バス）8：20 発＝イン谷口 8：32---大山口---青ガレ---金糞峠---コヤマノ岳---武奈ヶ岳---イブルキノコバ---八雲ヶ原---北比良峠---大山口---イン谷口（バス）16：40 発＝JR 比良駅 16：50（JR 比良駅 17：06 発京都市行）

歩行時間約 8 時間

地図 山と高原地図 「比良山系」昭文社

持ち物 日帰り一般装備、**行動食**、コロナ対策グッズ

受付：11/1 AM8 時より 8 名（CL, SL 含む） CL まで

CL 旭 眞（Tel 075-962-6900）または 090-4900-1598

Mail：makotoasahi@ab.cyberhome.ne.jp

SL 野村輝行

解散後報告先 小原清志さん

11月例会（超らく、古都・まち歩き）

雨天中止

四条花見小路～建仁寺～六波羅密寺

花街・祇園を支える芸妓さんや舞妓さんが暮らす町を歩いてみませんか。石畳と美しい建物が続く町並みを楽しみながら花街の風情を味わいましょう。南へ歩いて建仁寺へ。俵屋宗達の「風神雷神図」を所蔵する建仁寺で美術と庭園を鑑賞します。それから六波羅蜜寺や六道皇寺（現世と冥界の堺、六道の辻にある寺院）を歩いて鴨川にでます。鴨川を上流に向かって散歩し、四条大橋で解散します。

日時：11月7日（月）

集合時間場所：9時30分 阪急四条河原町 中央改札口

コース：9：30 阪急四条河原町・・・四条花見小路・・・建仁寺・・・六波羅密寺・・・六道皇寺・・・鴨川河川敷散歩・・・12：00頃 四条大橋 解散

持物：雨具、感染防止対策グッズ、ウォーキングシューズ
お弁当（自由）

*建仁寺に入ります（600円）

*申し込みは10月30日（日）から受付
CLまでお願いします

CL：持永由紀子 080-1417-7068

SL：山岳 邦枝 090-5884-8346

解散後報告先 五十棲節子さん

関西山城歩き(番外) 鳥取城&米子城&月山富田城

山陰の有名なお城を3つ巡ります。

月山富田城(190m)は尼子氏の居城。難攻不落の城と言われており主家への忠義を貫いた山中鹿介の銅像、石垣や石畳など見ることができます。米子城は、標高90mの湊山山頂に山陰で最初に築城された典型的な平山城です。鳥取城は、久松山(P260)山頂にあります。(国指定)特別講師の中村さんに詳しく教えていただきましょう!

日時: 2022年11月7日(月曜日)~11月8日(火曜日) 荒天中止

集合: JR京都駅7:00 6番線乗場 自由席辺り(7:06発に乗車)

行程:

11月7日

京都7:06発=(スーパーはくと1号)=10:12鳥取—鳥取駅より

徒歩20分—鳥取城見学—(昼食)—鳥取駅13:06発=

(スーパーおき5号)=14:10米子—米子駅から徒歩20分—

米子城見学—徒歩で米子駅=バス日本交通23番皆生線=皆生温泉

宿泊:愉快リゾート 皆生温泉・かいけ彩朝楽

11月8日

皆生温泉7:57発=(バス:境港直通)=9:08境港着—水木しげるロー

ドなど散策—境港10:30発=11:11米子11:41発=11:48安来着

=(タクシー)=月山入口(昼食)—月山富田城見学=(タクシー)=安

来16:17発=(やくも24号)=18:39岡山着18:53発=(みずほ608

号)=19:40新大阪駅(解散)

費用:約32,000円(ジパング割引利用で安くなります)

参加者:池澤、和泉、鹿島、草場克彦、久世谷、小西、西尾、深田、前原、
中村好夫講師とCL、SL

CL:林 導 080-3767-0749

SL:村田君代 090-9703-7175

留守本部:永柳辰夫さん

11月例会案内(健脚)

雨天中止

大杉谷～日出ヶ岳

今年も秋の大杉谷を歩いてみたいと思います。三重県側から入り、前半は素晴らしい滝を見ながら登っていきます。桃ノ木山の家で一泊。2日目の後半は滝に別れを告げ山道を歩きます。滝と山道二通り味わえます。また桃ノ木山の家ではお風呂に浸かれます。到着したバス停からは奈良県の方に出て京都へ帰ります。

日時 11月7日(月)～8(火)

集合場所 京都駅 近鉄乗り場 6:30分 前から2両目あたり

6:43〈近鉄京都線急行〉→7:44大和八木7:48→〈近鉄大阪線急行〉→
9:12松坂9:24→〈JR 紀勢本線〉→9:35多気9:43→10:14三瀬谷10:2
0→〈タクシー〉→11:20大杉峡谷登山口

コース (1日目)京都駅(近鉄・JR・タクシー)→大杉峡谷登山口 昼食～
大日嶮吊橋～能谷吊橋～京良谷～日浦杉吊橋～千尋滝
～シシ淵～ニコニコ滝～平等嶮吊橋～加茂助吊橋～桃の
木山の家 歩行時間約4時間半

(2日目)桃の木山の家～七ツ釜滝～七ツ釜滝吊橋～光滝～隠
滝～与八郎滝の先～堂倉吊橋～堂倉滝～堂倉小屋・昼
食～栗谷小屋との分岐～シャクナゲ坂～シャクナゲ平～
日出ヶ岳～大台ヶ原バス停(解散) 歩行時間約8時間半
16:00〈奈良交通バス〉→18:51橿原神宮前(夕食)19:35→〈近鉄急行〉
→20:49京都着

参加者 井上美智子 太田純江 吉田京子 吉谷由美子

CL 吉谷由美子 090-3820-4577 y.yumi775@gmail.com
SL 井上美智子 090-6232-3224 1188michiko@gmail.com

留守本部 福田設子さん

11月例会案内（超らく）

雨天中止



光明寺裏トレーニング

永遠続くかと思われた酷暑が過ぎ、秋らしくなってきました。
今月は、光明寺のもみじ祭りがあり、第4水曜日の23日は西山ハイキングクラブの総会がありますので、トレーニングは、1回のみとします。多数ご参加くださるようお願いいたします。

日時 11月 9日（水曜日）
時間 午前 9：00～11：00

集合場所 光明寺駐車場

コース 光明寺から梅林（野山）まで

持ち物 日帰り一般装備、水、コロナ対策グッズ

CL 春 豊子
(Tel 075-955-8503 または 070-6540-2365)

*天候が不安定で実施の判断に迷われたら、
CLまで問い合わせをしてください。

SL 古塩 幸子

解散後報告先 五十棲節子さん

比良・比叡トレイル

—打見山から霊仙山—

「集中登山」で登った蓬莱山にもう一度行ってみませんか？今回はトレイルを打見山から霊仙山まで歩きます。権現山までは、「集中登山」の5コースを逆に歩く形になり、その後は、霊仙山経由で滋賀県側（栗原方面）に下ります。紅葉と琵琶湖を見ながらの稜線ハイクを期待しています。

なお、打見山への登りはロープウェイ利用。JR志賀駅から山麓駅までは、木戸の樹下神社経由で林道を歩く予定です。

日時 2022年11月9日（水）

集合 JR京都駅湖西線売店付近（3番ホーム）7時45分
7時57分発近江舞子行に乗車。途中駅からの合流OKです。

コース JR志賀駅—樹下神社—山麓駅…ロープウェイ…山頂駅—
蓬莱山—小女郎峠—権現山—霊仙山—栗原—JR和邇駅
歩行時間 6時間前後（プラス休憩時間）

中止連絡 前日の午後に判断し連絡いたします。なお、強風注意報
発令の場合も中止することがあります。

持ち物 日帰り一般装備 お弁当

地図 比良比叡トレイル・トレイルマップ その他

申し込み 11月1日8:00～ CLまでお願いします。

メール歓迎、先着8人程度

CL 操谷俊之 090-1916-1452 (toshy715@yahoo.co.jp)

SL 加藤ゆり、野村輝行、山下美喜子

解散後報告先：岡庭美恵子さん

はじめてのインドクライミング No.106

やまびこ くらぶ

月1回、京都の北、原谷でクライミングを楽しんでいます。壁は4面あり、簡単なルートからむずかしいルートまでいろいろあります。2階の広いスペースが貸切で使え、3時間のんびり登れます。メンバーがサポートしますので初めての方もぜひ一緒に登りましょう。

日時： 11月 9日(水) 14時から17時

集合 原谷「やまびこくらぶ」2階
(阪急西院駅より市バス205系統に乗車、わら天神前下車
13時59分発 M1系統「原谷」行乗換、原谷農協前下車
徒歩3分(1日乗車券は700円でイコカより少しお得です。)

参加費 会場費4,800円を参加者で割ります。

参加者 会員(労山会員も)に限ります。
参加を希望される方は2日前までにC.L.にご連絡下さい。

持ち物 ・クライミングシューズ、ハーネス(各500円でレンタル可)
安全環付カラビナ、(あればチョーク)、飲物
・ビレイヤー(確保者)は確保器、安全環付カラビナ、手袋
・マスク着用、手洗い、手指の消毒、換気。

C L 猪倉美佐子 (Tel 090-5361-3888)

S L 馬場 重明

解散後報告先 小原清志さん



11月例会案内(らくらく)

グルメ山行⑦

「天王山散歩 秋を訪ねて」

秋も深まり、天王山も紅葉の季節になりました。どんな秋がみられるか？
ゆっくり、ゆっくりと秋の空気を吸って天王山を歩き、下山してからはランチ
を楽しみましょう。

日 時: 11月11日(金) 雨天中止
中止の場合は前日の夕方に西山メールで
連絡します。

集 合: 阪急西山天王山駅 東口 9時

コース: 阪急西山天王山駅～小倉神社～分岐～サントリー山～天王山
山頂～酒解神社～十七烈士の墓～宝積寺～阪急大山崎～
食事処

食事処: 中国旬菜 味彩 075-925-7395
ランチセットで予約済 税込 1600円
(前菜、サラダ、スープ、メイン料理、汁麺、コーヒーor紅茶)

持ち物: 日帰り一般装備、コロナ対策グッズ、おやつ等

参加申込: 11月7日(月) 午後7時よりパソコンメールでCLまで
ken-beard@iris.eonet.ne.jp
CL、SLを含め、10名程度とします。

CL: 林 謙佐郎 SL: 木下敦子
090-1488-9299 090-2109-7036

解散後報告先: 五十棲節子さん



いろいろな道から
ポンポン山⑱

日にち 2022年11月12日(土)

集 合 阪急東向日駅西口(京都銀行前) 8:30

◆山は歩くルートによって違った顔を見せます。コロナ禍のもと近郊の山でこうしたささやかな山の楽しみ方をしませんか。今回は初秋の静かな東尾根・西尾根を散策しましょう。森の案内所までタクシーで入って、西尾根を登り東尾根を下って金蔵寺から南春日町バス停をめざします。

◆参加希望の方は必ずCLまで申し込んでください。

申し込みは11月1日(火)午後7時から予定人数到達まで。募集は全体で10人前後(タクシー2~3台 キリの良いところで締め切る場合があります)。CLの下記メール、携帯SMSなどで申し込んでください。山行時雨天の場合は中止です。不明な場合はCLに問い合わせてください。

【アクセス・コース】

阪急東向日駅西口・京都銀行前→<タクシー>→大原野森林公園・森の案内所~西尾根~ツツジの丘~リョウブの丘~ポンポン山~東尾根~イヌブナの森~森の案内所~無縁塚~金蔵寺~南春日町バス停(時間によっては灰方バス停) ※実歩行 約5時間(総行動 約7時間)

【持ち物】

日帰り必携装備、感染防止対策グッズ(不織布マスク、アルコールジェル等)、地図(25000図「京都西南部」or「山と高原地図」)

CL: 馬場 重明 (TEL 090-1025-1843)

※メール sbaba4910@maia.eonet.ne.jp

SL: 島田江里子・永本芳江

【解散後報告先: 岡庭美恵子さん】

11月例会案内（らくらく）

西山ハイキングクラブ

雨天中止

天王山（トレーニング）

11月は秋も深まり気候的にはいい季節です。
天王山の秋は、紅葉は、黄葉は、新たな発見を期待して！
トレーニングも続けましょう。継続は力です。

天王山トレーニングは月2回とし、曜日を月曜日に変更しています。
不具合があれば修正しながらこの方法で実施して行きます。
ご協力よろしく願いいたします。

日時・集合場所

2022年 11月14日 月曜日

★集合時間・場所は小倉神社トイレ前、午前9時

コース ①柳谷分岐までの往復

②天王山山頂往復（登り急坂可）

③CLと歩く吉田京子 090-5977-5313

（小倉神社・シゲ池・天王山山頂・サントリー広場・十方山・
小倉神社）

SLは当日の参加者をお願いします。

2022年 11月28日 月曜日

★集合時間・場所は桜の広場公園トイレ横、午前9時

コース ①天王山山頂往復

②サントリー広場までの往復

③CLと歩く能登恵美子 090-6960-1318

（桜の広場公園・大山崎山荘・17烈士墓・老人ホーム・
椎尾神社・天王山山頂・桜の広場公園）

SLは当日の参加者をお願いします。

★①②11時迄には下山してください。

③についてはやや超過あり。（時間によりカットする場合もある）

★荷物の調整、歩く速さは各自にお任せします。

★持ち物 飲み物、行動食

★集合時に参加者名簿に名前とコースを記入する。

下山時に下山チェックを入れる。

★CLは、下山確認後小西さんに報告をする。

希望ヶ丘縦走 鏡山～城山

秋に希望ヶ丘を縦走する計画です。昨年猪倉さんの計画は12月で雪の降る中歩きました。今年にくっきり三上山が望めるでしょうか？アップダウンを繰り返しながら歩き、城山にはロープのかかった岩を登り到着します。平日、西ゲートからのバスがなくなりましたので野洲駅まで1時間ほど歩きます。

日時： 2022年 11月15日（火）

集合： 野洲駅 改札口 8:45

参考 京都駅 8:05 新快速=8:36 ①

京都駅 8:05 快速 =8:41 ②

野洲駅 近江バス アウトレット行 8:55 発=鏡登山口 9:07

—大谷池—鏡山 384.6m—立石山 282m—古城山—城山 286m—西ゲート—野洲駅 城山まで3時間半。総時間5時間半～6時間ほど

持ち物 日帰り一般装備、コロナ対策グッズ

地図 1/25000 野洲

CL 深田雅子 080-6144-3650

SL 福田設子

申し込み CL 深田まで。11/9 8:00 から
10人程度

解散後報告先 岡庭美恵子さん

京都一周トレイル 北山① ケーブル比叡 ～戸寺

京都一周トレイル北山東部をトレイル番号①→⑭迄歩きます。

京都一周トレイルは経路の標識を辿っていくと道迷いなく行けます。分岐にある標識は、どちらに進むか重要なのでしっかり確認しながら行きます。

叡山ケーブルで登山口まで上がり、比叡山系を縦走し下りの長いコースで約10キロ歩きます。いつも西山から見ている比叡山、横高山、水井山の紅葉を楽しみながら歩きましょう。

日 時 2022年11月16日（水） （雨天中止）

怪しい時は、前日中に西山メールでお知らせします。

集 合 午前9時 叡山電鉄出町柳駅改札

コース 叡山電鉄叡山本線出町柳駅（9：07 発）～八瀬比叡山口下車
（9：21）→ケーブル八瀬（9：30 発）～ケーブル比叡（9：39）
トレイル北山①～横高山⑬～水井山⑯-1～戸寺⑭

コースタイム 5時間

持ち物 日帰り一般装備 弁当 飲み物 地図京都一周トレイル北山東部

参加申込 全体で10人程度（先着順）とします。

※申し込みは11月5日（土）午後7時から予定数到達まで。

C L 島田 江里子 090-3703-5375 shimadaeriko4@gmail.com

S L 北 千恵子、永本 芳江

解散後報告先 峯尾靖子さん

11月例会案内 一般

西山ハイキングクラブ
雨天（荒天）中止

北山 古知谷～焼杉山～翠黛山

秋も深いので、概ね一般道を辿ります。倒木は若干あるでしょう。
日没が速いのでコースは短めです。

日時： 2022年11月17日(木)

集合時間： 8時15分 （8時32分大原・小出石行きに乗車）

集合場所： 京都バス 国際会館駅前

コース： 京都バス国際会館駅前8：32発＝古知谷～焼杉山717.4m～翠黛山577m～大原 京都バスで京都駅行または国際会館行に乗車

持ち物： 日帰り一般装備 エリアマップ(京都北山2020)
2万5千円(花脊) クマよけ鈴
コロナ禍対策グッズ(マスク)

申し込み： 11月10日8時以後 SLまで。
先着順 CL、SL 含め10人程度
荒天など中止の場合連絡します。

CL： 林 ただし 090-6986-4392

SL： 岡庭 美恵子 080-5703-8641

解散後報告先： 岡庭美恵子さん



《教育部・初歩の岩山歩き》

三上山（近江富士）

日時 2022年11月18日(金)

集合 JR野洲駅改札口 9:45

※JR 京都駅 8:58 発米原行電車が便利です（各駅発車時刻は下記）。
高槻 8:33→島本 8:38→山崎 8:41→長岡京 8:44→向日町（CL乗車）8:48
→桂川 8:50→西大路 8:54→京都 8:58→山科 9:03→→9:39 野洲着

◇近江富士・三上山（みかみやま）で、初歩の岩山歩きを楽しみましょう。432mの低山ですが独立峰で、頂上付近からの眺望はすばらしい。ザックを背負ったままでは通れない「割岩」や、急な岩場があります。三点支持の基本を学びましょう。下山は、北尾根縦走路から日陽山、不動山、妙光寺山を訪ね、摩崖仏も見物し、野洲駅まで歩きます。

◇申し込みは2週間前の11月4日(金)午後7時から予定人数到達まで。
募集は全体で10人程度。CLの下記メール、携帯SMS等で申し込んでください。山行時雨天の場合は中止。不明時はCLまで問い合わせを。

【コース】 JR野洲駅南口 10:00 発→<滋賀バス>→山出前 10:07 着～表
登山口～妙見堂跡～二越～割岩～三上山頂上～北尾根縦走路～
東光寺日陽山～東光寺不動山～妙光寺山～磨崖仏～稻荷神社～
JR野洲駅 ※実歩行 約4時間（総歩行約6時間）

【持ち物】 日帰り必携装備、地図（25000 図「野洲」）

CL：馬場重明（TEL 090-1025-1843）

※メール sbaba4910@maia.eonet.ne.jp

SL：久保まさ子

【解散後報告先：林ただしさん】

万博記念公園 日本庭園・太陽の塔

万博記念公園は、比較的近くですが あまり足を運びませんね。
美しい広場・並木・森などゆっくり楽しめる地です。今回は、日本庭園を歩いて、紅葉の庭を楽しみましょう。また、太陽の塔内部にも入って、岡本太郎の作品を鑑賞しましょう。

日時 2022年11月18日(金)

集合 阪急長岡天神駅大阪方面行きホーム 8時50分

9時2分発準急大阪梅田行に乗ります。

コース 長岡天神駅9:02大阪梅田行＝南茨木9:26着＝大阪モノレール9:32発＝万博記念公園着9:38～太陽の塔～日本庭園～広場～万博記念公園駅 解散
歩行時間3時間程度

持ち物 日帰り一般装備、弁当又は、レストラン

※ 交通費 $270 + 250 = 520$ 円 $\times 2 = 1040$ 円

※ 太陽の塔・自然文化園・日本庭園セット券 930円

CL 山下美喜子 090-2100-4084

SL 田口博子 080-3834-3318

※申し込み 山下美喜子まで、11月3日締め切り。

太陽の塔は事前予約がいりますので早い締め切りです。

解散後報告先 五十棲節子さん

どこ行こ！天王山

天王山山行は、これまでも沢山取り組まれています。近場の山で四季の変化もあり、登山道もいろいろあります。今日はどの道歩く？と問い掛ける意味を込めて「どこ行こ天王山」としました。

天王山を熟知されている西山ハイクの諸先輩方から、道を教わりながら歩き回ります。お弁当持参でゆっくり歩きます。

『天王山馴染みがないな！』と思われる方ぜひご参加ください。初回は最もポピュラーなコースです。紅葉を期待して！

日時	2022年11月18日（金）
集合場所	阪急西山天王山駅東口（バス停付近）9時30分 （小倉神社で合流も可）
コース	阪急西山天王山駅～小倉神社～サントリー広場～ 天王山頂上～酒解神社～展望台～大山崎山荘～ JR 大山崎駅 歩行時間3.5時間くらい
持ち物	日帰り必携装備 弁当 飲み物
申込み	11月5日（土）8時～CLまでお願いします。 （ライン、SMS、パソコン）
CL	吉田京子 Tel 090-5977-5313 P C roy_1987_yoshi@leto.eonet.ne.jp
SL	日野加代子 Tel 080-4233-0755
	解散後報告先 五十棲節子さん

11月例会案内(一般)

雨天中止

ぶらり六甲

有馬から有馬三山

有馬温泉から裏六甲の名山・有馬三山(落葉山・灰形山・湯槽谷山)を縦走して、表六甲の方へ抜けるコースです。有馬三山はそれぞれ個性があり、特に三つ目の湯槽谷山(801m)は険しい登りとなります。紅葉の見頃は11月中旬からという情報があります。紅葉が始まっていれば良いのですが。帰りは表六甲に出て六甲ケーブルを利用します。

日時 11月19日(土) 雨天の場合またの機会に。

集合場所 阪急長岡天神駅 7:15分 前から2両目あたり

7:25阪急快速急行乗車、十三で乗り換えて夙川まで、
バス(有馬系統有23)に乗り換えて有馬温泉太閤橋へ

コース 阪急長岡天神7:25発－夙川駅着8:15＝阪急夙川8:20
からバスで有馬温泉太閤橋駅8:58駅～落葉山533m～
灰形山619m～湯槽谷山801m～極楽茶屋跡～六甲ガ
ーデンテラス～神戸 GC～六甲山上駅＝六甲ケーブル下
駅－(神戸市営バスで)阪急六甲(解散) 歩行約5時間

帰り 阪急六甲から十三経由で長天へ。

地図 山と高原地図 六甲 摩耶、ヤママップ等

持ち物 日帰り一般装備 コロナ対策 ケーブル代 600円

申し込み 11月12日(土)8時から CLまで(メールかラインで)

CL 井上美智子 090-6232-3224

1188michiko@gmail.com

SL 吉谷由美子 090-3820-4577

y.yumi775@gmail.com

解散報告先 岡庭美恵子さん

1 1月例会案内（一般）

雨天中止

Viva around 唐櫃越⑦

Viva around 唐櫃越シリーズ第7弾です。

今回初めて JR 保津峡駅スタートで、北西から南東（阪急上桂駅）に向けて歩きます。

トロッコ保津峡駅からしばし川沿いの土手を歩き、線路下（トンネル）をくぐり、山上ヶ峰を目指します。

途中急登が続き、何箇所か滑りやすい所がありますので、ストック（できればダブルストックがベスト）を忘れないでお持ち下さい。

日 時 : 2022年11月19日（土）

集 合 : JR 保津峡駅 改札口辺り 9時00分
（JR 山陰本線 京都駅発 8:27 発 乗車で間に合います）

コース : JR 保津峡駅（ストレッチ）—トロッコ保津峡駅—ロータリー（昼休憩）—山上ヶ峰（p482.2）—新烏ヶ岳（p407）—17号橋—松尾谷林道—阪急上桂駅
解散 15時30分頃

持ち物 : 日帰り一般装備 地図(1/25000 京都北西)
感染防止対策グッズ 出来ればダブルストック 弁当

申し込み : 定員10名程度
11月12日からCLにお願い致します。

CL 小西 弥生 090-2380-4687
SL 村田 君代 090-9703-7175

解散後報告先 岡庭美恵子さん



中級教室第7回 (座学③)

日にち 2022年11月20日(日)

時間 9:30~16:30

会場 西山HC事務所 (2階)

◆中級教室の第7回目は座学で、

①リーダーの役割

②具体的事例にもとづく山行中のアクシデント対処法

③雪を楽しむ(雪山の歩行技術と装備・服装)

を学びます。この座学にもとづき、第8回目 12/18 (リーダーの役割)、第9回目 1/15 (アクシデント対処法)、第10回目 2/19 (雪山山行) と実技を行い、実地でさらに深めます。

◆来年は雪山教室を開きません。新入会員さんなど、いままで雪山教室(座学・実技)に参加されていない会員で雪山山行に参加したい方は、この中級教室の座学(③は午後の予定)・実技(2/19)を受講してください。

◆申し込みは能登恵美子さん (gw3.j22@yahoo.co.jp) まで。

※いままで中級教室未受講の方の参加も歓迎します。

※昼食をはさみますので、弁当・飲料などをご持参ください。

講師・スタッフ：中村好夫、馬場重明、
林ただし、福田設子

※教育部員有志もサポートします

【解散後報告先：林ただしさん】

11 月例会案内（一般）

雲取山 911.1m 雨天中止

今年の 5 月に新緑の雲取山に行きました。クリン草やヤマツツジがあたりの緑に映えてとても綺麗でした。

晩秋の雲取山はどんな姿を見せてくれるのでしょうか。前回とルートを少し変えて雲取山に登ります。

日時 11月20日（日曜日）

*参加申し込み 11月10日（木）午後8時～ 草場眞知子まで
PCメール machiko93ba@nike.eonet.ne.jp ライン SNS 希望

集合 京阪出町柳駅前 京都バス乗り場 7時30分

広河原行き 7時50分発に乗車します。

（早めに並ばないと座れない可能性があります。）

●地下鉄北大路駅前 BS（南東角東へ）8:02発でも乗車できます。

コース 出町柳＝北大路＝9:02 花背高原前 BS—寺山峠—ハタカリ峠
口—雲取峠（昼食）—雲取山—二ノ谷～立命ワングル小屋～
一の谷出合い—寺山峠—寺山—旧花脊峠—旧道別れ BS＝北
大路＝出町柳

（歩行時間 約6時間）

・帰路のバス時刻花脊峠 BS 15:03 発 （次は 18:18 発）

持ち物 日帰り一般装備 コロナ対策 ストック（渡渉あり）

地図 2.5万図 「大原」「花背」山と高原地図 「京都北山」

参加人数 10人程度（CL SL含む）

CL 草場眞知子 電話 080-3036-2011

SL 峯尾靖子 電話 090-5669-5272

●雨天 荒天中止の場合は前日夜ににしまメールで連絡します。

解散報告先 岡庭美恵子さん

ゆっくり西山⑦ 小塩山・金蔵寺

交通費節約型？わがふるさとの山？西山の季節の変化を楽しみながら、ゆっくり、安全に歩きましょう。今回は紅葉狙いです。小塩山のブナとモミジ。金蔵寺のイチョウとモミジ。正法寺のモミジ。色づいてくれていますよう！

日時 11月21日(月) 午前9時から

集合場所 大原野神社駐車場 9時
バス JR 向日町駅バス停 8:25発
阪急東向日バス停 8:30発
南春日町バス停 8:50着

コース

大原野神社—直登道—小塩山842m(昼食)—天皇陵道—
金蔵寺分岐—金蔵寺—東海自然歩道—正法寺 解散
歩行時間 5時間前後

持ち物 日帰り一般装備・弁当
地図 西山連峰トレッキングマップなど
申し込み 11月1日から 締め切り11月10日

CL 山下美喜子 TEL 090-2100-4084
SL 北千恵子 080-8720-9453
夏原典子 090-9980-6950

解散後報告先 峯尾靖子さん

10月例会案内 一般

西山ハイキングクラブ

雨天（荒天）中止

比良 近江舞子からヤケオ山

JR 近江舞子駅から P761 を経てヤケオ山に向かう。このルートは道なき道ですので、一般ジャンルですが健脚ジャンルよりです。11月末で日没が早いので短距離です。

日時： 2022年11月25日(金)

集合時間： 7時15分 （湖西線7時24分発に乗車）

集合場所： JR 京都駅 湖西線前方車両付近

コース： JR 京都駅＝JR 近江舞子駅～大堂川に沿って西北西に進～砂防ダムから北北東方面の尾根～P761～ヤケオ山 970m～タンヤマノ頭～ヤケ山～涼峠～楊梅の滝～JR 北小松

持ち物： 日帰り一般装備 エリアマップ(比良山系)
2万5千円(北小松)、コロナ禍対策グッズ（マスク、除菌スプレーなど）、ヘッドランプ

申し込み： 11月15日8時以降、CL, SL まで。10人程度。荒天など中止の場合連絡します。

CL： 林 ただし 090-6986-4392

SL： 吉谷 由美子 090-3820-4577

解散後報告先： 岡庭 美恵子さん



太 閤 道

- と き 2022 年 11 月 26 日 (土)
- 集 合 阪急水無瀬駅バス乗り場①9:50 発
JR 島本駅バス乗り場①9:54 発
いずれも若山台センター行きバスにご乗車ください。
CL は阪急水無瀬駅から乗車します。
- コース 阪急水無瀬駅===JR 島本駅===若山台---若山神社---若山---
梶原山---金竜寺跡---磐手橋===JR 高槻駅===阪急高槻市駅
- 歩 程 約 7 km 3 時間
- 地 図 1/2.5 万 「淀」 「高槻」
- 持ち物 日帰り必携装備 (表紙裏参照)、マスク等コロナ対策
- 連絡先 CL 安達 正明 Tel・Fax 075-955-0727 090-9884-6186

E-mail: adachi_m50@mbox.kyoto-inet.or.jp

SL 永本 芳江 Tel 090-2595-1563

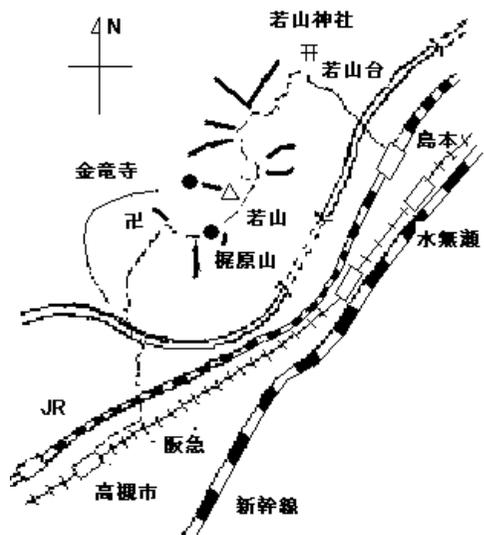
- 費 用 阪急バス 阪急水無瀬駅～若山台センター ¥220.-
高槻市営バス 磐手橋～阪急高槻市駅 ¥220.-

申し込み 11 月 5 日から受け付け開始、22 日までに上記 CL のメール、携帯 SMS、FAX でお願いします。多数の場合は参加者の中から SL を補充し、グループ分けをします。

GUIDE 荒天中止。

太閤道は、高槻から若山神社へのコースが一般的ですが、逆コースをとります。金竜寺跡の紅葉を期待しましょう。ギンナンが拾えるかも。

下山後連絡先 峯尾さん





<初歩から学び楽しむ>

目俵・インドアクライミング③④

日時 2022年11月26日(土) 9:00~12:00
会場 吹田市目俵市民体育館 ※はじめての方は案内します
(大阪府吹田市目俵町1-11 ☎06-6383-3017)
※JR吹田駅から徒歩約15分、阪急相川駅から徒歩約20分

◆吹田市・目俵市民体育館のクライミングウォールは、約8mありますが、トップロープ方式で常に上からのロープと身体を結んで、確保しながら登るので、中高年者にはボルダリングなどより安全です。易しいルートもたくさんあるので、高齢者から子どもさんまで楽しんでいます。感染防止対策をとりながら、初歩からインドアクライミングを学び楽しみましょう。

◆申し込みは2週間前の11月12日(土)午後7時から10人程度。初心者大歓迎。CLの下記メール・携帯SMS等で申し込んでください。

- 【参加費】 600円(吹田市民以外の体育館利用料金)
- 【参加者】 西山HC会員および労山会員。貸し切りではありませんので一般市民の方などもいっしょになる場合があります。
※安全なビレイ(確保)は体重差20kgまでです。現状では体重80kgを超える方は参加できません。
- 【持ち物】 ハーネス、安全環付カラビナ(大)※これらは無料貸出し有
クライミングシューズ(初めての方は室内用運動靴でも可)
飲み物(飲食禁止ですがペットボトル等蓋つきはOK)
不織布マスク・アルコールジェル等感染防止グッズ必携
※ビレイのできる方(クライミングウォール使用登録証保持者)は確保器、手袋、チョークなども持参してください。

CL 馬場重明(090-1025-1843)

※メール sbaba4910@maia.eonet.ne.jp

SL 猪倉美佐子

[解散後報告先:小原清志さん]

11 月例会（一般）

伊豆山陵線歩道

中伊豆の「伊豆の踊子」の舞台となったところと富士山が大きく見える展望の良いコースを歩きます。

日程：2022 年 11 月 27 日(日)～28 日(月)

行程

11 月 27 日(日) 踊り子歩道を歩く

集合：京都駅新幹線ホームに 7:40 集合

京都 7:51 発(ひかり 640 号) → 9:57 着(三島)10:17 発 → 修善寺 10:53 着。

修善寺駅からバスで移動し、浄蓮の滝および天城峠付近を散策。

歩行時間：2 時間 30 分程度；高低差 300m

水生地下からバスで湯ヶ島温泉に移動。

宿泊先：湯ヶ島温泉しきや 0558-85-1377

11 月 28 日(月) 富士山が一番大きく見えるコースを歩く

宿泊先からタクシーで土肥峠まで移動

歩行：土肥峠 → 吉奈峠 → 船原峠 → 伽藍山 → 古稀山 → 達磨山 → 戸田峠 → だるま山高原レストハウス

歩行時間：6 時間 30 分程度

だるま山高原レストハウスからバス（14:40 発、17:20 発）またはタクシーで修善寺駅まで移動。

上記の 14:40 のバスに乗れば、三島から新幹線に乗車して京都着は 18:37 の予定。

CL：依田敏夫 090-8218-3715

SL：村田君代 090-9703-7175

参加費用：36000 円程度

参加者：太田純江 加藤ゆり 上脇和子 木下敦子 夏原典子
村田君代 山田博子 依田敏夫（CL、SL を含む 8 名）

留守本部：林ただし さん

大文字山北斜面⑤

今回は四つの滝を巡ります。その中で「幻の滝」は水がありません。岩から木の根が垂れ下がった様子が、水が流れているように見えるところから名づけられたと聞きました。数回渡渉をします。地盤の緩い箇所もあり気を付けて歩きましょう。下山道は黄色に色づいたメタセコイヤを見るのも楽しみです。

日 時 2022年11月27日（日曜日） 雨天中止

集 合 銀閣寺前公衆トイレ横 午前9時00分

コース 八神社～①～⑦太閤岩坂道～黒色の道～④中尾下り道～中尾の滝～⑬幻の滝道～幻の滝～⑬～出合坂四辻～⑭出合坂尾根道～出合乗越四辻～出合孫熊山四辻～⑲二段の滝尾根道～小町ピーク（鹿山）～二段の滝～みどりの小橋～琵琶の滝～⑳緑の小橋谷道～尾根道～⑱中尾城址尾根道～中尾城跡～⑤メタセコイヤ坂道～①（解散）

行動時間：約5時間30分

持ち物 日帰り一般装備、地図、弁当、コロナ対策

申込み 11月21日（月曜日）午後7時からCLへライン、携帯など
※ 北斜面の地図、必要な方は池澤まで申し込んでください
コンビニでコピー します60円

CL 池澤晶子 090-8383-5857

SL 久保まさ子

福田設子

解散後報告先 岡庭美恵子さん

川久保溪谷～途中の西側の道なき尾根

川久保溪谷途中で本山寺息の林道分岐点から北上する道なき尾根に取り組む。倒木がどの程度整備されているか分かりません。

日 時 2022 年 1 1 月 2 7 日 (日)

集 合 7 時 15 分

JR 高槻駅南側 高槻市営バス乗り場松坂屋側
7 時 2 3 分発川久保行きに乗車

コース JR 高槻駅南バス停→川久保バス停～(川久保溪谷北上)～本山寺行き林道の分岐点～川久保溪谷林道と本山寺行き林道の分岐点にあり北側に向かう尾根に取り組む。～東海自然歩道分岐～(ポンポン山頂上には行かず南下する)～本山寺～ロータリー～神峰山寺～神峰山寺口バス停 解散

持ち物 日帰り一般装備、弁当、コロナ感染予防グッズ、日没が早いのでヘッドランプ

申込み SL まで 10 名程度
1 1 月 1 7 日から受付けます

CL 林ただし 0 9 0 - 6 9 8 6 - 4 3 9 2

SL 小西弥生 0 9 0 - 2 3 8 0 - 4 6 8 7

解散後連絡先 岡庭さん

神護寺～嵐山渡月橋まで

今回は新緑の青もみじと紅葉で知られる有名な観光地「神護寺」を拝観して、清滝川に沿って嵐山まで歩くハイキングコースを計画しました。歴史や文化を実感させる地域でもあります。紅葉は見られないと思いますが、気持ちをリフレッシュできる一日になれば幸いです。

・神護寺 拝観料 大人 600 円

日 時 2022年11月28日（月） 雨天中止
怪しい時は、午前7時頃に田村まで連絡ください。

集 合 京都駅前/西日本 JR バス乗り場 午前8時50分

コース 京都駅西日本 JR バス停[JR3 乗り場] 9時発～高雄西日本 JR バス 9:49 着 神護寺 10:00 着～潜没橋～清滝バス停～化野念仏寺～野々宮神社～渡月橋（約5時間）

持ち物 日帰り一般装備 弁当

申込み 11月20日から CL へお願いします。

C L 田村 佐多子 070-2657-5076

S L 福田 設子 090-5901-9206

解散後報告先：五十棲節子さん

小塩山から金蔵寺

昨年も大原野神社から小塩山に至る途中にある見事に紅葉したモミジの森を歩き感動しました。また、金蔵寺の風に揺れる色とりどりに紅葉したモミジの大木にも心洗われました。

今年も名残の紅葉を求めてゆっくりと落ち葉を踏みしめ晩秋の西山を楽しみたいと思います。

日 時 2022年11月29日（火曜日）
天気が怪しい時は、CLにご連絡ください。

集 合 阪急バス、南春日町バス停 午前9時00分
阪急東向日町から南春日町ゆき8：32発 乗車

コース 南春日町バス停～大原野神社～小塩山～金蔵寺～
大原野神社（解散）南春日町BS 15：03又は15：46
歩行距離約7キロ 歩行時間約5時間30分

持ち物 日帰り一般装備（弁当）コロナ対策グッズ
地 図 西山連峰トレッキングマップ・「北摂・西山」

参加申し込み 8名程度 11月14日 午後8時から
CLへラインかメールでお願いします。

kyotomineo@yahoo.com

C L 峯尾靖子 090-5669-5272

S L 草場真知子 080-3036-2011

解散後報告先：峯尾 靖子

アウトドアクライミング

（吹田市片山市民体育館）

吹田市片山市民体育館の屋外クライミング施設で実施します。高さ約10m、トップロープ方式でのクライミングです。

（屋外なので雨天等は使用不可となります。）

雨天中止の場合、前日に西山メールでお知らせします。

メール利用出来ない方、前日PM7時までにCLへお問い合わせください。

日 時 11月29日(火) AM9時～12時
集合場所 吹田市片山市民体育館 受付前AM8:50分
(吹田市出口町31-2 06-6389-2681)



JR吹田駅徒歩16分 阪急吹田駅徒歩11分

★ 場所がわからない人は JR吹田駅ホーム最後部車両付近
AM8:30集合でCLが案内します。(事前申し出ください)

使用料 600円(9時～12時) 目俵体育館発行回数券も使えます。

持ち物 ハーネス、安全環付カラビナ(大)クライミングシューズ
飲料水、不織布マスク、アルコール除菌液等
ビレイ者は、クライミングウォール使用登録証(吹田市発行)
が要ります。(目俵体育館で発行された使用登録証使用可)
確保器、ビレイ用手袋、チョーク等も持参願います。

11月5日朝8時より受付します。定員は、CL、SL含め10名
(片山体育館での人数制限で定員10名、一般市民含む)

CL 旭 眞 Tel 090-4900-1598
Mail: makotoasahi@ab.cyberhome.ne.jp

SL 木地 弘恵 Tel 090-3944-3560

解散後報告先 小原清志さん

比良・比叡トレイル

—仰木峠から伊香立峠—

9月に計画し雨天中止となった例会の再チャレンジです。

戸寺バス停から仰木峠に登り小野山を経由して梶山へ。梶山からはさらに稜線を北上、樹木の香りに満ちた林の中をP630、P503などの小さなピークを越えながら伊香立峠まで進みます。近年はトレランのルートにもなり道も整備されました。伊香立峠からは林道に下り、堅田方面へ下山。ゴールの伊香立小学校まで、「堅田の棚田」が拡がります。

日時 2022年11月30日（水）

集合 地下鉄国際会館駅前④バス停付近 7時50分
8時01分発京都バス大原行に乗車予定。

コース 戸寺バス停—仰木峠—小野山—梶山—伊香立峠—伊香立小
バス停…バス（570円/人）またはタクシー（約200
0円/台）を利用してJR堅田駅へ

目安：歩行時間 約6時間、歩行距離 約9km

持ち物 日帰り一般装備 お弁当

中止連絡 前日の午後までに判断し、連絡いたします。

申し込み 11月21日8:00～ CLまでお願いします。

メール歓迎、8人程度

CL 操谷俊之 090-1916-1452 (toshy715@yahoo.co.jp)

SL 加藤ゆり、野村輝行、山下美喜子

解散後報告先：岡庭美恵子さん



太郎坊山（赤神山）

日にち 2022年12月2日(金)

集合 JR近江八幡駅改札口前 9:39

●巨岩が露出した山に神社がへばりついている特異な姿をした太郎坊山に登りましょう。太郎坊山＝赤神山(350m)、箕作山(みつくりやま 372m)、小脇山(373m)、岩戸山(290m)と低山4峰を巡り、おまけで万葉の森・船岡山(152m)にも登ります。紅葉と眺望に期待しましょう。

●距離は短いですが、最初と最後にうんざりするほど急で長い階段・石段がありますのでジャンルは一般としました。

●申し込みは2週間前の11月18日(金)午後7時から予定人数到達まで。募集は全体で10人程度。CLの下記メール、携帯SMS等で申し込んでください。山行時雨天の場合は中止。不明時はCLまで問い合わせを。

【交通機関の注意事項】 ※近江鉄道はICOCA等ICカードは使えません
※JR京都駅8:45発近江塩津行電車が便利です。各駅発車時刻は……
高槻8:20→島本8:25→山崎8:27→長岡京8:31→向日町(CL乗車)8:35
→桂川8:37→西大路8:40→京都8:45→山科8:50→→9:36近江八幡着
※近江八幡駅で近江鉄道に乗り換えます。キップ購入などで時間がないのでトイレはJR電車内か太郎坊宮前駅 or 太郎坊宮でお願いします。

【アクセス・コース】 *実歩行約3時間30分(総行動約5時間)
京都8:45発→<近江塩津行>→9:36近江八幡(集合9:39)9:42→<近江鉄道八日市行>→9:57太郎坊宮前駅～成願寺～太郎坊宮～太郎坊山(赤神山)～箕作山～小脇山～岩戸山～船岡山～市辺駅→→往路の逆

【持ち物】 *不織布マスク・アルコールジェル等感染防止グッズも必携
日帰り必携装備、地図(25000図「八日市」)

CL: 馬場重明 (TEL 090-1025-1843)

※メール sbaba4910@maia.eonet.ne.jp

SL: 谷口信子

【解散後報告先: 岡庭恵美子さん】

12月例会案内（ビスターリ）

雨天順延

島本尾根から太閤道

JR 島本駅からふれあいセンター裏の尾根を登って太閤道をピストンします。

昨年同じ時期に訪れた金竜寺跡は一面イチョウの葉の落葉で黄色く染まっていました。

日時： 12月 3日（土）雨天時は翌日 12月 4日（日）

集合 JR 島本駅東口（阪急水無瀬駅側）9時

コース JR 島本駅—ふれあいセンター—島本尾根—太閤道—
若山(P.315.2)—展望所—金竜寺跡—（戻る）—島本尾根—
JR 島本 歩行時間 4時間程度

持ち物 日帰り必携装備、マスク、除菌グッズ、
（昼食後にギンナン拾いをする方は軍手かナイロン手袋、
ナイロン袋等・・・ぎんなんが落ちていればですが）

申込み 11月 28日（日）から 30日（火）までにお申込みください。

C L 猪倉美佐子 (Tel 090-5361-3888)

S L 猪倉 清

解散後報告先 峯尾靖子さん



12月例会案内（ビスターリ）

雨天中止

金毘羅山～寂光院

岩トレでおなじみの金毘羅山に登ります。ただし、岩登りはしません。ロックゲレンデを横目で見ながら頂上を目指します。頂上からは大原方面や京都市内方面を展望できます。下山は晩秋の大原へ。

日時：12月3日（土）

集合：9時10分 京都バス北大路バスターミナル停留所

京都市営地下鉄北大路駅下車です。

行程：北大路バスターミナル 9:20→9:55 静原・城山 10:00……
10:40 江文峠……11:30 金毘羅山△572.5m 昼食 12:00……12:40 翠黛
山・577m……13:30 寂光院……14:00 大原 14:30→国際会館（解散）

持物：日帰り一般装備、山と高原地図「京都北山」

C L：松宮秀隆 090-2049-1943 zborataro1943@ezweb.ne.jp

S L：操谷俊之 090-1916-1452

参加申込：11月1日より松宮まで。

解散広告先 峯尾靖子さん

教育部

ペース登山 【愛宕山 第1回目】

※参加は会員のみです

皆さん、いずれかの日程で参加して下さい

「過去の体力、過去のもの」いまの体力を知りましょう！！

新しい会員はペース登山を（必ず一度は）体験してください。

【ペース登山って何のこと？ 方法・質問は永柳へ】

山行ジャンルにこだわらずに参加して下さい。

昨年は83分から162分の幅で平均111分でした。

遅れる・待たせるなどと気兼ねしないで参加しませんか
と言うことで今回から次のように参加者を募ります。

これまでの山歩き経験から100分前後（±20）で歩ける皆さん

日 時 2022年12月4日（日）
集 合 阪急嵐山駅前バス停：8時25分集合
8：31発清滝行きバス乗車
現地集合：8時55分（金鈴橋渡った付近）
コ ー ス 現地集合場所より山頂本殿・階段下の休憩所まで
下山は大杉谷から清滝に帰ります
リ ー ダ C L：島田江里子 090-3703-5375
S L：福田設子 090-5901-9206

参加者の皆さんへお願い 事前に申込みをください（当日参加も可）

（1）降雨による実施判断は当日7時前までに問合せください。

雨具、防寒具は常時携帯すること。*天候により軽アイゼン

（2）山頂で待機の時、汗で身体の冷え防止に着替え忘れないように。

（3）休憩など調子を整えて“自分のペース”で登ってください。

（4）登頂時間は、各自の時計で報告してください。

3合目・5合目の各休憩地のタイムも控えてください

連絡事項

- ・次回「愛宕山」は12月21日（水）120分（±20）の皆さん
今後3/7、3/25を予定しています。
- ・自主的に実施した会員は、永柳まで連絡ください。

【解散後報告先 林ただしさん】

古都・まち歩き **大徳寺～清明神社**

今年、千利休生誕500年の年です。侘茶を大成させたその足跡をたどり、ゆかりの地を訪ねます。大徳寺では、千利休やそのまわりの人物にまつわる数多くの塔頭をゆっくり巡りましょう。

- 日 時** 2022年12月5日（月）
- 集 合** 四条堀川バス停 北西乗り場 8時45分または
大徳寺バス停（SLが待機） 9時30分
・JR京都駅より京都市営バスで約30分
（101・205・206）
・地下鉄北大路駅より京都市営バスで約5分
（1・101・102・204・205・206・北8・M1）
- コース** 四条堀川バス停 8:58 発→大徳寺→小川通り（裏千家・表千家・武者小路千家）→清明神社→一条戻橋
12:00 解散
- 持ち物** 雨具 コロナ感染予防グッズ
- 申し込み** 11月30日までにCLにお申し込みください
- CL 和泉奈緒美 090-7490-4183
- SL 林 導 080-3767-0749
- 解散後報告先 五十棲節子さん

玄岳、伊豆三山（城山、葛城山、発端丈山）

くろだけ

じょうやま

かつらぎさん

はったんじょうやま

富士山を見るシリーズといっても去年もできていません。今回の伊豆三山はマイナーなところですが低山ですが縦走なので7時間ほどかかります。富士山展望目的ですが天気はわかりません。ショートカットする場合もあります。

日時：2022年 12月5日（月）～6日（火）

12/5 京都駅 6:53 ひかり 606号=8:37 静岡駅 8:52①=10:04 熱海駅 10:25 東海バス=玄岳ハイクコース入口 10:43
一玄岳 タクシー移動=韮山駅=大仁駅=宿
歩行 4時間

12/6 宿一城山峠一城山 342m一葛城山 452m一発端丈山 410m一三津シーパラダイスバス停=バス=伊豆長岡駅=三島駅=京都
11.2km 歩行 7時間
三島駅 17:46 ひかり 521号乗車予定=19:37 京都駅

費用 JR 新幹線、伊豆箱根鉄道、東海バス 各自
他 10000円程度

申し込み 深田まで。11/10（木）8:00から
募集は4人。多い時は先着順でなく選ばせていただく場合あります。

CL 深田雅子 080-6144-3650
SL 池澤晶子

打合せ：11/23 総会終了後 バンビオにて 予定
留守本部はまだ決まっています

1月例会（雪・スノーシュー）

上高地&乗鞍高原スノーシュー

（リベンジ・第一弾）白銀に覆われた静寂な真冬の上高地と乗鞍岳の麓に広がる森を地元ガイドと共に歩きます。広い牧場から乗鞍岳を眺めながら美しい大自然の中でスノーシューを楽しみます。雪景色を眺めながらの乳白色の露天風呂温泉、地元食材を使った宿自慢の郷土料理にも期待。

尚、第二弾は内容同じで2月7日（火）から9日（木）、吉谷さんCLで募集します。

日程 2023年1月30日（月）～2月1日（水）

行程 1月30日

京都駅7：33～名古屋8：25着

名古屋9：00～11：05松本着

ガイドの送迎車で乗鞍高原へ 12：30 宿到着

午後 宿周辺でのスノーシュー（泊）

1月31日（火） 上高地スノーシュー（泊）

2月1日（水） 乗鞍高原スノーシュー

夕方、ガイドの送迎車で松本駅へ

松本駅17：52～京都20：51 解散

参加費用 約53,000円

（京都～松本往復（ジパング利用）・宿・ガイド料・送迎全て含む）

第一弾は前回申し込み&キャンセル待ちの方で決定しています。

参加者：旭 眞・池澤晶子・井上美智子・片山富子・谷口信子・能登恵美子・野村輝行・山口礼子

CL 峯尾靖子 090-5669-527

SL 草場眞知子 080-3036-2011

留守本部 永柳辰夫さん

2月例会（雪 スノーシュー）

上高地&乗鞍高原スノーシュー第2弾

1月の乗鞍高原スノーシュー第2弾として2月7日（火）～9日（木）迄のスノーシューを計画しました。前回峯尾さんの企画と同じものです。スノーシュー初めての方も是非参加ください。なお初めての方は事前に近郊の山で練習を兼ねて例会をする予定です。

地元のガイドさんが付くので安心して楽しめます。スノーシューをもっていない方はご相談ください。

日時 2023年2月7日（火）～9日（木）

行程 2月7日（火）

京都駅7：33発ひかり→名古屋8：25着

名古屋9：00しなの→松本11：05着

ガイドの送迎車で乗鞍高原へ 12：30 宿到着

午後宿周辺でのスノーシュー（泊）

2月8日（水）上高地スノーシュー（泊）

2月9日（木）乗鞍高原スノーシュー

夕方ガイドの送迎車で松本駅迄

松本17：52発しなので名古屋→京都20：51着

参加費用 約53000円

（京都～松本往復ジパング利用 宿・ガイド料・送迎全て含む）

申し込み 11月12日20時からCL含む10人（メールかラインで）

CL 吉谷由美子 090-3820-4577

パソコンメール y.yumi775@gmail.com

SL 岡庭美恵子 080-5703-8641

留守本部未定

ジャンル らくらく	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	鴨川を歩く グルメ山行⑤		
日時	2022年 9月 21 日(水)	天気	曇り時々晴れ
リーダー	林 謙佐郎	サブリーダー	草場克彦
<p><参加者> 会員 9名 北 千恵子、木下敦子、久貝浩子、草場克彦、小林富子、田口博子、林 謙佐郎、山下美喜子、山本恵俊</p>			
<p><コースタイム> 北大路バスセンター9:11→(市バス)→9:30 柗野グランド 9:45～(鴨川左岸遊歩道)～11:00 北山大橋～11:20 府立植物園北門～食事処 IN THE GREEN にて昼食解散後 13:00 その後は府立植物園散策。</p>			
<p><リーダー報告></p> <ul style="list-style-type: none"> * 台風一過、猛暑が吹き飛び涼しい空気の中での歩行となった。 * 鴨川の水量がいつもよりも多く感じられた。 * 川の中州や岸辺に沢山の野鳥が見られた。 * 畑の畔に鮮やかな彼岸花や萩が見られた。 * 食事処はオシャレなイタリアンレストランで、テラス席を確保。 * 各人、好みの料理を注文、ワインを注文、された方も。 * すぐに満席となり、早めに来て正解だった。 * 上賀茂神社の立ち寄り参拝は割愛しました。 * 満腹の昼食を楽しむことができた。 * 植物園では沢山の秋の花々が見られた。 * ヒヤリハット無し。 <p style="text-align: right;">記入者 林 謙佐郎</p>			

ジャンル らくらく	山行報告			西山ハイキングクラブ
行き先	天下峰(京都周辺低山)			
日時	2022年9月21日(水)	天気	曇り時々晴れ	
リーダー	中村 好夫	サブリーダー	大西 育子	
<p><参加者> 会員7名 以西貞子 伊藤明代 上田和美 大西育子 岸本貴美男 中村好夫 和田喜美子</p>				
<p><コースタイム> 京都市営地下鉄石田駅(9:10集合・出発)～萱尾神社横児童公園(9:40、体操、9:50)～日野野外活動施設前～鴨長明方丈石(10:10)～石仏群・祠～供水峠(11:15, 昼食、11:45)～天下峰(12:05)～洪水峠(12:30)～石仏群(12:40)～日野野外活動施設～地下鉄石田駅(14:20)解散</p>				
<p><リーダー報告></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 台風が過ぎ、空気が入れ替わって、急に秋らしい気候となりました。あまり汗もかかず、気持ちよく歩くことができました。 2 平日ということで、ほとんど登山者に会わず、静かな山行が楽しめました。 3 方丈岩は、鴨長明が方丈記を記した庵があったところといわれています。しかし、この狭いところに庵を建てるのは少し難しいのではないかと、今回も思いました。 4 供水峠手前の石仏群で、チョンマゲ姿の石仏を2体確認しました。どのような目的でつくられたのか？ぜひとも、知りたいものです。 5 秋で、田んぼにはヒガンバナが咲いていました。児童公園にイチョウの木があり銀杏が少し落ちていましたが、すでに拾われた後のようでした。 6 最近の雨で、岩がむき出しになっており、しかも苔が付いているようで、登り、下りとも注意して歩きました。 7 ヤママップの結果によれば、標準コースタイムに対し、90～100%となっていました。「らくらく」の場合は、90%程度がいいのではないかと思いました。 8 ヒヤリハットなし。 <p style="text-align: right;">記入者: 中村好夫</p>				

ジャンル ビスターリ	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	京都一周トレイル東山③ 蹴上～浄土寺橋（銀閣寺道）		
日時	2022年9月24日(土)	天気	晴れ
リーダー	島田 江里子	サブリーダー	北千恵子
<p><参加者> 会員 10 名 北千恵子、木下敦子、久世谷登志子、島田江里子、瀬古京子、高垣真二、夏原典子、山口幾世、山下美喜子、山本恵俊</p>			
<p><コースタイム> 蹴上ねじりまんぼ 8:48→日向大神宮 9:13→七福思案処 9:40→大日山 10:27→トレイル 42 10:57→トレイル 43 11:09→トレイル 44 11:30→大文字山山頂昼食 11:48～12:20→楼門の滝 12:50→鹿ヶ谷 13:20→哲学の道 13:35→銀閣寺道 13:48 解散</p>			
<p><リーダー報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・前日は大雨の予報が早めに上がり、当日は快晴だった。木陰は涼しかったが、日が当たると暑かった。 ・計画では前回行けなかった日向大神宮から、トレイル番号 33～38 を順にたどるコースを考えていたが、雨の後で右回りの神明山を通る 33～38 は岩道のアップダウンが滑りやすく危険なため、左周りの天の岩戸コース(33-1～33-2)を通ることにした。 ・SL に先頭を歩いてもらい七福思案処迄順調に行き、休憩の後しばらく進んでトイレ休憩をはさみ、後方に交代。その後体調不良で遅れたため回復するまで休憩を取った。 ・トレイル 44-2 で山頂まで行くグループとその場で待つグループに分かれ、昼休憩を取った。 ・大文字山山頂はいつもながら大勢の人でにぎわっていた。景色を楽しめるベンチは陽が当たり暑かった。 ・昼食後大文字山四辻で全員が集合し写真を撮り下山開始。 ・SL の先導で順調に下山。トレイル46俊寛僧都忠誠之碑から下の急な石段を下る人と急坂を巻いて下る人に分かれて下りた。 ・全体でコースタイム 7 キロ 3 時間のところ、前半の登りで体調不良の回復休憩に時間を要し、後半は体調回復後の順調な下山で合計 5 時間で終了した。 ・ヒヤリハットは、おなかの不調による体調不良があった。 YさんKさんの助言に助けられた。 <p style="text-align: right;">記入者:島田江里子</p>			

ジャンル 一般	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	地下鉄醍醐駅～地下鉄蹴上駅(ヤマイチトレイル③)		
日時	2022年9月24日(土)	天気	晴れ時々曇り
リーダー	中村 好夫	サブリーダー	吉谷 由美子
<p><参加者> 会員9名 井上美智子 草場眞知子 操谷俊之 中村好夫 能登恵美子 日野加代子 福田設子 吉田京子 吉谷由美子</p>			
<p><コースタイム> 地下鉄醍醐駅(8:30)～総合支援学校付近(9:00)～大岩山展望台(9:30)～大岩神社参道入口(10:00)～仁明天皇陵～深草トレイル・観光トレ(10:40)～稲荷山(11:25)～稲荷山四つ辻先の駐車場(11:40、昼食、12:10)～泉涌寺(12:30)～今熊野観音(13:20)～清閑寺山(13:45)～清水山(14:00)～東山公園(14:35)～地下鉄蹴上駅(15:25)解散</p>			
<p><リーダー報告></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 常念岳縦走の第3回目のトレーニングを兼ねて実施した。早朝のテレビで常念岳縦走を放映していて、蝶が岳ヒュッテの20代女性のオーナーが出演しており、訪問を楽しみにしたい。 2 時折、涼しい風が吹いていた。ただ、登りは汗をかいた。街中歩きが多かった。 3 コースの最高点は、清水山の242.2m だったが、コースの累積高度は790m となった。 4 東山三十六峰の稲荷山、光明峰、恵日山、泉山、今熊野山、阿弥陀ヶ峰、清閑寺山、清水山、鳥辺山、霊鷲山、高台寺山、東大谷山、双林寺山、長楽寺山、円山、華頂山、栗田山の頂上もしくは付近を通過し、他に大岩山と18山を歩いた。 5 「白菊の滝」付近にシユウカイドウ、田んぼの横には紅白のヒガンバナなど秋の花が咲いていた。 6 天気も良く、大岩山展望台からは、愛宕山から男山までの展望を楽しむことができた。東山トレイルでは、随所で展望があった。 7 大岩神社には、堂本印象の鳥居が寄進されていた。さすが芸術的。 8 今回も、概ね目標の時間通りに行動することができた。 9 ヒヤリハットなし。 <p style="text-align: right;">記入者:中村好夫</p>			

<ジャンル> 岩登り	 山行報告 西山HC		
行き先	初歩から学び楽しむ 目俵・インドアクライミング③②		
日 時	2022年9月24日(土)	天気	晴
C L	馬場重明	S L	横山共栄
<<参加者>> 9人 ※敬称略 旭 眞、猪倉美佐子、和泉奈緒美、木地弘恵、北川真理、久保まさ子、小原清志、馬場重明、横山共栄			
<<アクセス・コースタイム>> JR吹田駅・阪急相川駅～吹田市目俵市民体育館(9:00 集合)～各自ストレッチ～9:15 開始～11:50 終了(解散)～JR吹田駅・阪急相川駅へ			
<<リーダー報告>> ◆だいぶん涼しくなり、阪急・JRから目俵体育館への長い道もそれほど苦にならないようになった。しかし体育館の中はやはり暑く、まだ大型冷風機ありがたい。いつもどおり、感染防止対策と安全確認を十分におこなうことを打ち合わせて開始した。 ◆クライミングはその日の体調によって、いつも登れる課題が登れなかったり登れたりする。この日はみなさん夏バテか、少し低調だった。それぞれの課題にむかって挑戦した。「次の例会からこの課題に挑む」など目標を持って取り組んでいる人も少なくない。 ◆コロナのためこの2年半休止していた、吹田クライミングクラブのクライミング教室が10月から再開しようと準備に入っている。10年ほど前から、西山HCの会員さんも積極的に受講しており、たくさんの卒業生がいる。今日、目俵ややまびこでのクライミング例会の中心になっている。高齢者でも楽しめるインドアクライミングに多くのみなさんが接していただきたい。 ◆ヒヤリハットなし。			

<報告：馬場重明>

ジャンル 一般	山行報告			西山ハイキングクラブ
行き先	Viva around 唐櫃越 ⑤			
日時	2022年9月25日(日)	天	気	晴れ
リーダー	小西弥生	サブリーダー	村田君代	
<p><参加者> 15名 池澤晶子 和泉奈緒美 太田純江 鹿島和子 片山富子 加藤ゆり 上脇和子 公森満子 小西弥生 鈴木洋一 深田雅子 藤本真弓 村田君代 山下美喜子 山本恵俊</p>				
<p><コースタイム> 阪急上桂駅8:52→松尾谷林道5号橋手前(ストレッチ)9:35~9:45 →松尾谷林道 5号橋9:55→出会いベンチ10:15~10:20→尾根手前 10:48~10:53→嵐山 p382(昼休憩)11:30~12:00→ 松尾山12:55→四つ辻13:05→京都一周トレイル26 13:45→ 阪急嵐山駅13:55 解散</p>				
<p><リーダー報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ★唐櫃越シリーズ第5回を実施。 ★阪急上桂駅から苔寺横を通り松尾谷林道 5号橋を目指す。 ★5号橋でストレッチの予定でしたが、大人数のため予定よりも少し時間がかかったのと、休憩を兼ねて手前の少し広い場所でのストレッチとなりました。 ★出会いベンチからは一番西側の今回初めてのコースに行く。 ★しばらくは急登が続くので、慎重に進む。 ★昼休憩をした嵐山 p382 では、以前訪れた時には”嵐山城跡”のプレートがあったと記憶しているのですが、どこを探しても見つからなかった。私の記憶違い??? ★まだまだ日差しはきついでしたが、木陰は爽やかで心地いい日でした。 ★今回は時間のゆとりがありいい季節なので、昼休憩をもう少し長めに取ればよかったと反省。 ★ヒヤリハットなし <p style="text-align: right;">記入者:小西弥生</p>				

ジャンル 一般	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	七兵衛山～荒地山～鷹尾山 (六甲山系)		
日時	2022年9月25日(日)	天気	晴
リーダー	旭 眞	サブリーダー	木地弘恵
<p><参加者>計 11 名 旭 眞、石田諒子、木地弘恵、五島ちまり、谷口信子、永田芳江、 野沢昭二(一般参加)、峯尾靖子、安井昇太、吉田京子、吉谷由美子</p>			
<p>阪急高槻市駅 7 : 45＝阪急岡本駅 8 : 30---保久良神社 9 : 14---金鳥山横-9 : 42--分岐 9 : 50---七兵衛山 (437m) 10 : 28---雌池 11 : 13---横池-11 : 29 昼食 10 : 59--荒地山 (549m) 12 : 27-岩梯子迂 13 : 00---鷹尾山 (272m) 14 : 03---阪急芦屋川駅 (解散) 15 : 00 (全 9.3 キロ)</p>			
<p><リーダー報告> (皆に知ってもらいたい事・改善点・ヒヤリハット・感想等)</p> <p>1. 本日は、久しぶりの晴天でお彼岸を過ぎたせい空気乾燥して爽やかな気候である。岡本駅からしばらく行くと公園があり、そこで準備体操をして登山を開始した。最初は舗装道路が続きやがて山道になった。保久良神社からは、石段の急登である。みんな汗をかきながら登った。金鳥山先の分岐より森林浴の道に入る。日陰の緩い下り道が続き気持ちが良い。やがて七兵衛山に到着、眺望がよく神戸の街並み景色を十分楽しめた。</p> <p>2. その後横池では、雌池には、白い水花が咲き乱れ美しい。次に雄池で昼食を取った。ここも水花が美しかった。昼食後、荒地山へ向かい、やがて岩橋子の迂回路へ到着。大きな岩を掴みながら慎重に下る。実にスリリングであった。みんな無事に通過出来てホットした。後は、景色を楽しみながら順調に下山、1時間30分程で芦屋川駅へ到着し解散した。 追伸：十三駅で喜八洲の「きんつば」を買って帰ったが、あんこの甘みがアッサリして実に美味であった。</p> <p>★ヒヤリハットなし</p>			
			記入者:旭 眞

ジャンル らくらく	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	天王山トレーニング(桜の広場公園)			
日 時	9月26日(月)		天 気	晴れ
CL	能登恵美子	SL	吉田京子	
<p><参加者> 今村富久美 桑原長治 能登恵美子 峯尾靖子 吉田京子 吉谷由美子 6名</p>				
<p><コース> 桜の広場公園～ 天王山～ 椎尾神社の北側尾根を神社 近く迄降り、西となり二つ目の谷筋をサントリー広場から南へ 下った分岐まで登り返し、新たに作業道になった、道を天王山 西側迄歩き桜の広場公園</p>				
<p><リーダー報告></p> <p>○ 6名中4名がCLと歩いた、3時間弱上り419m、下り525m有り 充実したトレーニングとなった。紫色のかりがね草が一杯 美しく咲いていた。</p> <p>ヒヤリハット無し</p> <p>記入者 能登恵美子</p>				

ジャンル 超らく	山行報告			西山ハイキングクラブ
行き先	光明寺裏トレーニング			
日時	2022年9月28日(水)	天気	曇り	
日時	2022年10月12日(水)	天気	晴れ	
リーダー	春豊子	サブリーダー	古塩幸子 北千恵子	
<参加者>	会員 9名 一般参加 1名			
9月28日	久貝浩子 古塩幸子 春豊子 森川康子			
10月12日	安達千代子 北千恵子 木下敦子 久貝浩子 小林富子 春豊子 吉田京子 林田正志(一般参加)			
<コースタイム>				
9月28日	光明寺駐車場 9:00(挨拶 名前記入)～放生池 遊友の丘 ～放生池～光明寺駐車場解散 11:00			
10月12日	光明寺駐車場 9:00(挨拶 名前記入)～放生池 西側の 谷川沿いの小道～遊友の丘～光明寺駐車場解散 11:00			
<リーダー報告>				
9/28	8月はお休みだった。久しぶりだったのでそのせいか参加者が少なかった。まだ暑いセミの声は全くなく、色づき始めたモミジが、ちらほら見られる。 ヒヤリハットなし			
10/12	初めて一般参加者が来て下さり、参加者一同感激した。 ひさしぶりに、川沿いの細い道を通った。丸木橋や道などが整備されており随分歩きやすくなった。会話も弾んで楽しく歩けた。 ヒヤリハットなし			
	記入者:春豊子			

ジャンル 一般	山行報告			西山ハイキングクラブ
行き先	栗駒山登山と平泉観光			
日時	2022年9月28日(水)-29日(木)	天気	晴れ	
リーダー	依田敏夫	サブリーダー	村田君代	
<p><参加者> 岩崎京子 岡庭美恵子 鹿島和子 小西弥生 草場克彦 五島ちまり 村田君代 山下美喜子 依田敏夫 (以上9名)</p>				
<p><コースタイム></p> <p>9月28日(水) 東海道新幹線のぞみ90号・東北新幹線はやぶさ19号を乗り継いで一ノ関着 12:38 一ノ関駅前からジャンボタクシーで、中尊寺、高館義経堂、毛越寺を3時間程度で見学後、須川高原温泉に移動。16:40着・宿泊。</p> <p>9月29日(木) 歩行：須川高原温泉 8:00 → 名残ヶ原 8:30 → 産沼 10:00 → 11:00 栗駒山 11:15 → (中央コース) → いわかがみ平 13:10 いわかがみ平からタクシーでくりこま高原駅まで移動。14:25着。 くりこま高原から新幹線を乗り継いで京都 20:12着。</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ・平泉の観光はタクシー会社の3時間コースを使ったので要領よく回ることができました。芭蕉の「奥の細道」を読んでおくと役に立ちます。 ・須川高原温泉は泉質もよく湯量も豊富なので温泉を堪能しました。食事もゆっくり楽しめました。朝食は7時からのバイキング形式でしたので、早めに行くほうが混雑しなくていいです。 ・栗駒山は昭和湖方面へのコースは通行禁止になっていますので、自然観察路を通りました。こちらは渡渉や急登もありますが、産沼を過ぎてからは目の前に栗駒山の全貌を見ながら登ることができます。特に今回は紅葉が始まりかけている時期でしたので、快適な歩行が楽しめました。 ・山頂からいわかがみ平への中央コースはよく整備されていて、安全に歩くことができます。 ・危険個所もない安全なコースですが、時間をかけてゆっくり歩きました。 ・平日にもかかわらず大勢の登山者が登ってきていました。紅葉が素晴らしいだけに人気のある山だと実感しました。 ・ヒヤリハットはなし。 				
				記入者:依田敏夫

ジャンル 健脚	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	常念岳縦走		
日時	2022年9月29日(木) ～10月3日(月)	天気	29日,30日,1日,2日晴 れ、3日曇り時々晴れ
リーダー	中村 好夫	サブリーダー	吉谷 由美子
<p><参加者> 参加者6名 草場眞知子 操谷俊之 中村好夫 能登恵美子 福田設子 吉谷由美子</p>			
<p><コースタイム></p> <p>29日 京都駅(ひかり 11:08)⇒名古屋駅(しなの 12:00)⇒松本駅(普通 14:13)⇒穂高駅(バス 14:50)⇒有明荘(15:42 着)宿泊</p> <p>30日 登山口(7:10)～第一ベンチ(8:10)～第二ベンチ(8:47)～第三ベンチ(9:29)～富士見ベンチ(10:15)～合戦小屋(11:00、昼食)～合戦ノ頭(11:56)～燕山荘(13:05)、燕山荘(13:50)～燕岳往復～燕山荘(15:24)宿泊</p> <p>1日 燕山荘(7:14)～蛙岩(7:59)～大下りノ頭(8:31)～切通岩(10:29)～大天荘(11:11、昼食)～常念乗越(15:09)～常念小屋(15:15)宿泊</p> <p>2日 常念小屋(6:50)～常念岳(9:25)～昼食～蝶槍(13:40)～蝶が岳ヒュッテ(15:00)宿泊 蝶槍の前後でライチョウと遭遇</p> <p>3日 蝶が岳ヒュッテ(6:20)～横尾下山口～横尾山荘(9:50)～徳沢(11:03)～河童橋(12:59)～上高地バス停(12:07、昼食)(バス 14:05)⇒新島々(電車 15:25)⇒松本駅(しなの 16:54)⇒名古屋駅(ひかり 19:19)⇒京都駅(20:12)解散</p>			
<p><リーダー報告></p> <p>1 コロナ禍などで延期した「常念岳縦走」を3年ぶりに実施した。最高の天気に恵まれ、感激・感動の山歩きであった。</p> <p>2 最初に計画した時は、3泊4日としていた。しかし、歳も重ねていたので1泊増やし、4泊5日とした。この結果、宿泊先の小屋には、遅くとも3時頃には到着した。また、燕岳山頂でのゆったりした時間、常念岳の登りでは、コースタイム45分を約2時間かけて登るなど、余裕の山歩きをすることができた。</p> <p>3 この縦走に向けてのトレーニングは、「山トレイル」を三回に分けて実施した。「山トレイル」は、交通の便もよく標高は低いが、アップダウンが多数あり、夏の暑い時期を避ければよいトレーニングになる。</p>			

トレーニングの日の早朝に燕山荘のオーナーの燕岳案内や常念岳縦走の様子がテレビで放映されていて、大いに参考になった。

- 4 連日、槍・穂高、富士山を見ながらの山歩きを満喫した。
- 5 燕岳、常念岳、蝶ヶ岳の稜線からは、北アルプスのほとんどの山々、南アルプス、中央アルプス、御嶽山、八ヶ岳、浅間山、妙高等新潟方面、群馬の山々など、日本地図を開けても山が特定できないほどで、深田久弥百名山は数えられるだけでも20山を越える山々を見渡すことができた。
- 6 北アルプスでは、鹿島槍、五竜、劔、立山、水晶、鷲羽、笠ヶ岳、槍、穂高、乗鞍など名だたる山々を見渡せ、槍ヶ岳や穂高岳、大キレットなど、各コースの思い出などを語り合った。
- 7 蝶槍の前後でライチョウに遭遇した。最初のライチョウはすでに体の一部が白かった。次のライチョウは親子連れ数羽でかわいかった。イワヒバリは何度も見かけた。ホシガラスにも会った。
- 8 天気が良く、空気が乾燥していた。適当な気候で汗もほとんどかかなかった。最終日、蝶ヶ岳の下りの時は、気温が5度程度、風は5メートル強で、寒かった。
- 9 山小屋の弁当はほとんど頼まず、持参のモノを食した。頼んだ弁当は、ご飯が硬かったようだ。
- 10 各山小屋では、コロナ対策が取られていた。ただ、各山小屋によって具体的対応が違っていた。飛沫感染防止でA小屋は歯みがき粉禁止、B小屋は歯磨き粉禁止、C小屋は歯みがきOKなど異なっていた。
- 11 寒さ対策で、冬用の下着等を準備した。
- 12 長野県には事前に登山計画書を提出した。難しかった。
- 13 ヒヤリハット。Aの財布が行方不明になった。ザックを家捜ししたが見つからず諦めかけた時、座っているところとザックの間に隠れていたのを発見し、一件落着した。

記入者:中村好夫

費用の内訳(参考)

交通費 JR 京都⇒穂高 9,680 円、松本⇒京都 9,350 円
バス・電車 穂高⇒有明荘 1,500 円 上高地⇒松本 2,710 円
宿泊費 有明荘・蝶ヶ岳ヒュッテ(労山割引あり) @13,000 円
燕山荘・常念小屋 @14,000 円
通信費 @500 円

ジャンル 健脚	 山行報告			西山ハイキングクラブ
行き先	石鎚山 弥山 1974m・天狗岳 1982m			
日時	2022年9月30日(金)～10月2日(日)	天気	10/1 晴れ	
リーダー	安達 正明	サブリーダー	日野加代子 吉田京子	
<参加者> 会員 8人 旭 眞 安達 正明 猪倉 美佐子 和泉 奈緒美 片山 富子 谷口 信子 日野 加代子 吉田 京子				
<コースタイム> 9月30日 大阪南港 21:00 集合、22:00 出港 (オレンジフェリー) 10月1日 東予港 6:00 着 6:20 発 (タクシー) ===7:00 石鎚山ロープ ウェイ下谷駅 7:30+++7:40 山頂成就駅(ストレッチ) 7:55- --8:17 成就社 8:22---9:25 休憩 9:30---9:31 試しの鎖通過-- -9:37 茶屋 9:40---9:55 ^{よあかし} 夜明峠 10:01---10:15 一の鎖小屋(ヘル メット装着) ---10:31 一の鎖終了---10:40 二の鎖元小屋 10:52---11:10 休憩 11:18---11:25 弥山(昼食) 12:00---12:31 天狗岳---弥山 12:50---13:00 休憩 (足攣り) 13:15---13:25 二の鎖小屋 13:30---13:53 夜明峠 13:58---14:15 茶屋 14:22---14:47 休憩 14:55---15:10 八丁坂 15:15---15:40 成 就社 ---16:00 成就駅 16:10+++16:20 下谷駅 16:30 ===17:15 ひうちの湯 (入浴・食事) 20:40===21:00 東予 港 22:00 出港 (オレンジフェリー)、解散 10月2日 大阪南港 6:00 着 <div style="text-align: right;">記録 片山富子</div>				
<リーダー報告> (皆に知ってもらいたい事・改善点・ヒヤリハット・感想等) *コースの状況/景観・花など/事故及び事故につながる兆候はなかったか! 石鎚山の希望があり、CLを引き受けた。 6時半にタクシーを予約していたが、少し早めて迎えに来てもら う。ロープウェイ下でタクシーを降り、下谷駅まで2～3分登る。す でに列ができていて、7:40の始発の前に臨時便を出してくれた。 山頂成就駅でストレッチをして出発、成就社で登山の無事を祈願 する。				

紅葉の時季にはまだ少し早いですが、ナナカマドは色づき始めているものもあった。リンドウも咲き始めていた。

ずいぶん前に登ったはずなのに、コースの記憶が全くない。階段が続く。こんなに階段ばかりだったかなー。

幸い天気恵まれ、乾いているのでいいが、雨でぬれていれば滑りやすく、特に下りは注意を要する。

試しの鎖は巻道を通る。急な階段を登りきったところに茶店があるのでちょっと休憩。

一の鎖小屋でヘルメットを着用してもらい、挑戦する。太い鎖が3～4本ぶら下がっていて、同時に登ることができる。約30m。

二の鎖(65m)三の鎖(68m)は巻道を通る。弥山頂上で昼食、天狗岳までピストンする。

天気恵まれ、展望がよい。すぐ隣に瓶ヶ森が手に取るように望める。下りはすべて巻路をとる。途中の茶店で、冷やしあめで疲れを癒す。

ロープウェイ下までタクシーに迎えに来てもらい、ひうちの湯で入浴・食事をし、再びタクシーで東予港へ向かう。乗船後、朝はゆっくりしたいという人もいたので、その場で解散する。

ヒヤリハット：CLが足つりを起こして申し訳ない。ほかにも数名足つりがあった。

記入者：安達正明

会計報告

和泉奈緒美、谷口信子

収入	25,000×8	200,000
支出		
オレンジフェリー	18,090×8	144,720
ロープウェイ	1,900×8	15,200
ひうちの湯	600×8	4,800
タクシー		20,610
雑費		270
通信費 事務費		2,400
返金	1,500×8	12,000
合計		200,000

ジャンル ウォーキング	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	宇治・あじろぎの道			
日 時	2022 年 10 月 3 日 (月)	天 気	晴れ	
リーダー	鈴木洋一	サブリーダー	和泉奈緒美	
<p><参加者></p> <p>池澤晶子 伊佐恵美子 五十棲節子 岸本貴美男 久貝浩子 小林富子 村田君代 和田喜美子 和泉奈緒美 鈴木洋一 計 10 名</p>				
<p>訪問先</p> <p>9:30 宇治橋紫式部像前出発→宇治橋三の間→通園→橋寺・放生院→ さわらび・早蕨の道→宇治上神社→宇治神社→恵心院→琴坂・興聖寺 →亀石→天ヶ瀬白虹橋→天ヶ瀬吊り橋→夢の浮橋→中の島宇治川合戦 跡→鶉小屋→十三重石塔→12:00 解散後あじろぎ・網代木の道を歩く</p>				
<p><リーダー報告></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 予報では曇りだったが快晴で十月だが日差しは強く日陰を求めて歩く 2 宇治茶まつりは十月第一日曜だったので、事前に撮っておいた写真で祭りの様子を説明 3 宇治川左岸は観光化されておらず観光客はいないが車が頻繁に通るコースだった 4 紅葉の名所だがまだ29℃の気温ではしばらく青紅葉が楽しめる 5 天ヶ瀬ダムは工事中で近づくことができなかった 6 途中関西電力の有線放送が流れ「こちらは関西電力天ヶ瀬ダム管理事務所です」と聞いて一瞬ビビったが「放水量を減少します」と言ったので一安心した 7 ヒヤリハットなし。 <p style="text-align: right;">記入者：鈴木洋一</p>				

ジャンル ビスターリ	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	水尾の里から明智越え			
日 時	2022年10月6日(木)	天 気	曇り	
リーダー	草場克彦	サブリーダー	永田芳江	
<p><参加者> 会員16名 旭眞 池澤晶子 太田純江 岸本貴美男 北千恵子 木下敦子 草場克彦 永田芳江 夏原典子 野村輝行 林謙佐郎 福田設子 藤本真弓 山口幾代 山下美喜子 山田博子</p>				
<p><コースタイム> JR 京都駅(8:05)～JR 保津峡駅(8:30)自治会バス～(9:00)水尾 フジバカマ鑑賞(10:00)→明智越え→(11:55)昼食休憩(12:20)→ JR 亀岡(14:00)解散 明智越え 歩行3時間20分 休憩4回延40分(昼食休憩含む)</p>				
<p><リーダー報告></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 去年は愛宕越で水尾に着いたのは午後になった為、暑くて目的のアサギマダラは少なかった。 2 今年午前中に水尾に到着して、蝶の乱舞を期待した。しかしながら逆に寒くて昨年より少なかった。 3 受け入れ態勢は大変充実。区役所の職員や水尾の集落の方が保津峡駅や会場入り口で来場者の世話をしていた。パンフレットも三種類作って配布。NHKでも2,3回報道していたのでピストン運転のバスもいずれも満員である。すでに小学生もゼロになったが、高齢者ばかりの過疎の集落を復活したいと住民の意気込みが十分伝わった。 4 明智越えは最近の地球温暖化による線状降水帯とかの強雨で道が荒れ、現代なら光秀は多くの家来を従えての行軍は不可能であろう。 5 山道がえぐれ私は溝を歩いたが枯れ枝などで歩きにくい、ふちのほうがあるき易いと歩く人もあったが転倒した場合事故が大きいと思う。 6 途中アカマツの群生しているところがあり、マツタケの香りもしていたので入ってみようと試みたが「踏み跡もあり我々にも香りがわかるようなところは既に掘り返してある」とシェフ謙の一喝でやめた。 7 ヒヤリハットなし <p style="text-align: right;">記入者:草場克彦</p>				

ジャンル 健脚	 山行報告			西山ハイキングクラブ
行き先	石鎚山（松山観光）			
日時	2022年10月6日(金)～8日(日)	天気	10/7 雨後曇り	
リーダー	安達 正明	サブリーダー	井上美智子 鹿島和子 島田江里子	
<p><参加者> 会員 6人 安達 正明 井上 美智子 鹿島 和子 島田 江里子 永本 芳江 峯尾 靖子</p>				
<p><コースタイム> 6日 大阪南港 21:00 集合、22:00 出港（オレンジフェリー） 7日 東予港 6:00 着 6:30 発（タクシー）===7:10 伊予西条駅 7:33 +++8:36 松山駅 7:55---10:00 松山城---11:15 東雲神社---12:00 道後温泉（昼食、入浴）---道後温泉駅 13:33+++14:00 松山駅-- -大手町 14:17+++14:36 高浜---15:30 梅津寺 15:45+++16:01 大 手町---16:15 わいわい---ハルピン---松山駅 18:39---19:32 壬生 川===19:50 東予港 20:00 乗船（オレンジフェリー）、解散、 22:00 出港 8日 大阪南港 6:00 着</p> <p style="text-align: right;">記録 井上美智子</p>				
<p><リーダー報告> （皆に知ってもらいたい事・改善点・ヒヤリハット・感想等） *コースの状況/景観・花など/事故及び事故につながる兆候はなかったか！</p> <p>第1弾が大幅に定員をオーバーしたので、第2弾を計画した。 あいにくの天気で、降水確率 90%ということで登山はあきらめ、 観光に切り替えた。</p> <p>日本のマチュピチュといわれる別子銅山（マイントピア）等、西 条、新居浜周辺の観光のつもりをしていたが、皆さんの（というより 声の大きな一人の）要望で松山まで足を延ばす。</p> <p>まず初めに松山城へ。南堀端から三の丸（堀之内）に入り、三の丸 を横切り、黒門登城道から本丸へ上る。筒井門で雨を避けて 10 時 のおやつタイム、その後天守に登る。天守の最上層からは松山市内、豊 後水道まで見渡せる。下りは東雲登城道を通り、東雲神社に立ち寄 る。</p>				

道後温泉へ向かう途中で、祭りの山車に出会う。ちょうど昼前に道後温泉の商店街入り口に着き、からくり時計が動き出すのを待つ。

あいにく道後温泉本館は改修工事中で壁に囲まれていたが、壁画が描かれていて、目を楽しませてくれた。休憩所で軽く食事を摂った後入浴する。

路面電車で松山駅に戻ってから、その後の予定を相談する。山に来たのになぜか海に行きたがる。伊予鉄で高浜へ行き、海を眺めながら歩く。途中で3時のおやつタイムをとり、一つ手前の梅津寺^{ばいしんじ}駅まで歩き、電車で松山に戻る。駅前の居酒屋と中華飯店で夕食を摂る。

切符は西条－松山往復を買っていたが、壬生川で途中下車し、タクシーで東予港へ向かう。フェリーに乗船して解散する。

後で聞いたことだが、松山の秋祭りで、神輿の担ぎ手が、通称「鉢合わせ」で下敷きになって重体になるという事故があったらしい。どおりで私たちが祭りに出会ったときには、あまり元気がなかったように感じた。

ヒヤリハット無し。

記入者:安達正明

会計報告		鹿島和子	
収入		25,000×6	150,000
支出	オレンジフェリー	16,720×6	100,320
	タクシー		3,900
	JR 伊予西条－松山往復	4,500×6	27,000
	松山城	520×6	3,120
	道後温泉	420×6	2,520
	伊予鉄(大手町－高浜)	380×6	2,280
	食事代		7,310
	タクシー		2,550
	<u>通信費 事務費</u>		<u>1,000</u>
	合 計		150,000

ジャンル ビスターリ	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	深草トレイル		
日時	10月8日(土)	天気	晴
リーダー	松宮 秀隆	サブリーダー	久世谷登志子
<p><参加者> 伊藤明代、大西育子、岸本喜美男、北千恵子、木下敦子、久世谷登志子、公森満子、瀬古京子、中村あさ子、藤本真弓、松宮秀隆、安井芳男、山本恵俊、 以上 13 名</p>			
<p><コースタイム></p> <p>JR 稲荷駅 10:00……10:22 三ツ辻……11:00 四ツ辻西村亭(昼食) 11:40……12:05 稲荷山頂上……12:45 白菊ノ滝……13:15 十二帝陵 ……13:52 石峰寺……13:58 ぬりこべ地蔵……14:10JR 稲荷駅(解散) ヒヤリハット無し</p>			
<p><リーダー報告> 前日の雨も上がり天候良し！お稲荷さんは参拝・観光客で大にぎわい！我々はビスターリなのでゆっくり参道に行く。予約しておいた四ツ辻茶屋西村亭で昼食後深草トレイルを下る。稲荷山から深草トレイルに下ったがこちらは極端に観光客は減ってゆっくり史跡見物が出来た。予定通りに午後2時過ぎに解散。ゆったりとした楽しい山行でした。</p> <p>記入 松宮秀隆</p>			

ジャンル 一般	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	道なき道ボンボン山 川久保溪谷～途中の西側の道なき尾根			
日 時	2022年10月9日(日)	天 気	曇りのち雨	
リーダー	林 正	サブリーダー	山下美喜子	
<p><参加者> 計9名 足立光子 和泉奈緒美 木地弘恵 小西弥生 澤居修 谷口信子 林 正 山下美喜子 依田敏夫</p>				
<p><コースタイム> 高槻市営バス川久保行き7:23⇒川久保バス停 川久保バス停着7:47紹介・コース説明・体操7:57発～川久保溪谷北 上～登り口9:06～道なき尾根～東海道自然歩道分岐10:30～本山 寺10:55 昼食 11:20～ロータリー～下山口12:35～原大橋バス停 12:50 解散 (JR 高槻行きバス13:01)</p>				
<p><リーダー報告></p> <p>1、天気が心配されたが、時間天気予報では15時まで曇りとあり実施に至る。コースは始めの計画を変更しエスケープルートに行くことにした。が、途中で、雨雲が13時頃にくる情報が入り、さらに短いコースに変更し、原大橋に向かうコースにした。 ゆっくり道なき道を登る。尾根伝いのけもの道にピンクの印がしっかりあり、進みやすかった。途中 倒木が何か所もあったが、う回路があった。自然歩道に出てからは、比較的平たんな道なので、雨にあわぬようピッチをあげた。皆さんしっかり足並みそろえ歩いた。最後の原大橋に向かう下り道は石ごろと疲れ注意で時間もあり、慎重に歩いた。新人さんも前の方でしっかりくだっておられた。皆さんのさわやかな足取りのおかげで下山後の雨となった。</p> <p>2、SL が先頭に行くが、CL が2番手になり、いろいろ指導をいれてくれた。ベテラン男性が後ろをどんと構え、安心できた。このような体制で快適な山行が出来たことに感謝する。参加の皆さんもいろいろ力になってくれ、進行しやすかった。反省点はSL の忘れ物(携帯電話)である。とりあえず磁石と地図とアドバイスで進んだ。</p> <p>3、ヒヤリハットなし</p> <p style="text-align: right;">記 山下美喜子</p>				

ジャンル らくらく	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	秋の東山散歩・哲学の道 グルメ山行⑥		
日時	2022年 10月11日(火)	天気	晴れ時々曇り
リーダー	林 謙佐郎	サブリーダー	北 千恵子
<p><参加者> 会員10名 上出克代、永柳辰夫、永柳美恵、北千恵子、久貝浩子、鈴木純子、 林 謙佐郎、深田雅子、福井京子、山下美喜子</p>			
<p><コースタイム> 9:00 八坂神社石段下～9:17 知恩院～10:00 粟田神社～10:17 仏光寺 ～10:30 インクライン～10:40 南禅寺～10:55 永観堂～11:00 哲学の道 ～11:40 銀閣寺→(市バス)→河原町今出川～12:05 食事処</p>			
<p><リーダー報告></p> <ul style="list-style-type: none"> * 秋の日差しの下での快適な歩行となった。 * 寺院や神社は人も少なく、時折修学旅行生と出会う。 * まだ紅葉には早いですが、静かな緑の中でゆっくりと散歩ができた。 * 寺院の中ではうろうろ、ぐるぐると行きつもどりつ。 * 食事処は、明治8年創業の漬物、味噌の老舗の「田辺宗」 * 各自の注文は「京漬物御膳」「西京焼き御膳」「漬物寿司御膳」「棒葉焼御膳」等々の美味しい昼食、最後の柚子アイスが絶品。 * 昼食後解散、近くの出町商店街で買い物する方も。 * ヒヤリハット無し <p style="text-align: right;">記入者: 林 謙佐郎</p>			

ジャンル 一般	山 行 報 告 西山ハイキングクラブ		
行き先	比良・比叡トレイルー横谷峠から武奈ヶ岳ー		
日 時	2022年10月12日 (水)	天 気	曇り
リーダー	操谷俊之	サブリーダー	加藤ゆり、野村輝行 山下美喜子
<p><参加者> 8名 井上美智子、大田喜代恵、加藤ゆり、木下裕子、操谷俊之、野村輝行、山下美喜子、山本恵俊</p>			
<p><コースタイム> JR京都駅6:27集合、6:32発→JR近江高島駅7:26→7:49畑バス停8:03～9:03横谷峠9:11～地蔵峠9:42～10:05笹峠10:15～10:44イクワタ峠(昼食)11:17～11:15釣瓶岳11:55～12:20細川越12:24～12:59武奈ヶ岳13:12～13:49御殿山14:01～16:07坊村登山口(解散)</p>			
<p><リーダー報告> 今回のルートのコースデータは、歩行距離11.3km、累積上昇高度約1,200m。協議会のコースタイム410分に対し、所要時間は484分(うち総休憩時間115分)でした。 日差しは無く、終日曇りでしたが降雨は無し。稜線に上がると、北風が強く少し肌寒い一日でした。但し、雲が視界を遮ることも無く、遠くに伊吹山や白山まで見通すことができました。 ヒヤリハット：御殿山から坊村へ下る途中、Aさんが「足をくじいた。その後2、3歩ふらついた」と発言。 まずその場で腰を下ろし、休憩。念のため、左足首のテーピングと左ひざのサポーター装着実施。その間、水分/塩分/お菓子など補給。約20分後、しっかり立ち上がられたので、歩行再開(大事をとり、リュックは中身を参加者で分担、Aさんは手ぶら)。 その後は、ゴールの坊村でも、歩行に異常は認められず。帰宅後、足首の腫れや痛みも無し。翌日も異常なしとのことでした。 記入者：操谷俊之</p>			

ジャンル 岩登り	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	はじめてのインドクライミング 第105回 やまびこ くらぶ		
日時	2022年10月12日(水)	天気	曇り
リーダー	猪倉美佐子	サブリーダー	北川 真理
<p><参加者> 10名 旭 眞、猪倉美佐子、木地弘恵、久保まさ子、北川真理、 小原清志、馬場重明、松野周治、横山共栄 (乙訓山の会)平田政忠</p>			
<p><コースタイム> 原谷やまびこくらぶ2F 14:00~17:00(現地集合、解散)</p>			
<p><リーダー報告> ヒヤリ・ハットはありません。 *コロナは下降傾向だが、登る時以外はマスク着用をお願いした。 *コロナ渦で休止していた SCC(吹田クライミングクラブ)のクライミング教室が10月から再開、西山ハイキングクラブからは4名が参加されています。9回の実技と最終日のビレイ試験をパスすれば修了です。 *10月に入って涼しくなってきたので動きやすくなってきた。それぞれ自分の課題に積極的に挑戦している。 *終了点でバックアップ用のスリングやカラビナに絡まない様に、絡んだ場合は慎重にはずすこと。 *新しい人、若い人には伸びしろがあるので楽しみです。毎回動きがスムーズになっています。 *私的には伸びしろがなく、現状維持がやっとなのですが、皆さんの上達を見ているとうれしくなります。</p> <p style="text-align: right;">記入者:猪倉 美佐子</p> 			

ジャンル 一般	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	北山 大岩～貴船山		
日時	10月13日(木)	天気	晴れ
リーダー	林ただし	サブリーダー	岡庭美恵子
<p><参加者> 11名 足立光子 岩崎京子 太田純江 岡庭美恵子 鹿島和子 岸本貴美男 木地弘恵 久世谷登志子 永田芳江 林ただし 福田設子</p>			
<p><コースタイム> 叡電出町柳 8:14====二ノ瀬駅 8:35～夜泣き峠 9:40～樋の水峠分岐 10:50～北上するも倒木により戻る～分岐手前で昼食 11:45/12: 15～樋 の水峠分岐 12:25～貴船山 12:55/13:10～樋の水峠分岐 13:50～夜泣 き峠 15:15～二ノ瀬駅 15:50====出町柳駅 解散</p>			
<p><リーダー報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 秋晴れの山行日和。 ・ 集合地でCLよりSLの膝痛のため、「道なき道コースを変更して一般道 行くことにする。」と説明された。 ・ 二ノ瀬駅は静かな風情ある駅、周辺に住む人の姿すら見られない。 ・ ジグザグ道を登り、夜泣き峠に到着。貴船山への登りを北上、二ノ瀬ユ リ分岐辺りから平坦な落ち葉の道。青い空、緑多い山中にウルシ系の 2、3本の木が真っ赤に紅葉していた。 ・ ワンピッチで山頂へと思われる谷筋で倒木に阻まれ、CLと相談。樋の 水峠分岐まで戻ることにした。 ・ 樋の水峠分岐からも倒木はあったがまたいだり、くぐったりしながら三角 点のある貴船山に到着。ミカン科のミヤマシキミの香りが迎えてくれた。 樹木に囲まれ、展望はないが北山らしい。 ・ 下山は、「ピストンとする。」とCL判断。一般道も赤いテープがなかった り、道が荒れている箇所があり、SLの膝を配慮頂いた。 ・ メンバーのご理解を頂き無事、下山でき感謝します。 ・ ヒヤリハットなし。 <p style="text-align: right;">〈記入者 岡庭美恵子〉</p>			

ジャンル らくらく	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	集中登山・比良蓬萊山①コース		
日時	2022年10月16日(日)	天気	晴れ
リーダー	横井重信	サブリーダー	春豊子、吉田京子、
<p><参加者> 安達千代子、北千恵子、木下基、小林富子、鈴木純子、竹部瑩、田口博子、春豊子、山田博子、吉田京子、横井重信、和田喜美子 計 12 名</p>			
<p><コースタイム> JR京都駅 8:56=JR志賀駅=ロープウェイ山麓駅 10:10=ロープウェイ山頂駅 11:40~カフェテラス散策~蓬萊山頂 11:40(昼食)~カフェテラスで珈琲タイム=ロープウェイ山麓駅 13:40 着:(解散)</p>			
<p><リーダー報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ●バスの乗り換え・切符の購入等思った以上に往復ともに待ち時間もなくスムーズに行った ●ロープウェイ山頂駅からリフト組と歩行組に分かれて行動 蓬萊山頂で合流・昼食はそれぞれの場所で堪能する ●時よりガスがかかるが下界は良く見える 風も少しある 上空は曇り空に近いがまだ晴れの状態 ●上り下りの歩行は斜面が整地され歩きやすいが 蓬萊山頂へ近づくと鹿の糞がチラホラ見える しかしよく整備されていると思った 利用者を家族連れ対象にしている賜物でしょうか ●皆さんが楽しみにされていた山頂カフェテラスで 飲み物を思い思いに注文をしたが QR コードを手元の携帯電話にかざしての注文は テラスのスタッフに戸惑いをさせてしまった(わが身としては世の中住みにくくなったと感じる) ●今日の参加予定者は一人も欠けることなく 12 名全員参加となり喜ばしい事でした <p style="text-align: center;">ヒヤリハットなし</p> <p style="text-align: right;">記入者: 横井重信</p>			

ジャンル ビスターリ	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	集中登山2コース 小女郎池散策コース		
日時	2022年10月16日(日)	天気	晴のち曇
リーダー	岡庭美恵子	サブリーダー 北川真理、草場克彦、夏原典子、 深田雅子、日野加代子	
<p><参加者> 20名 伊藤明代、上田和美、大田喜代恵、大西育子、岡庭美恵子、北川真理、 草場克彦、瀬古京子、田中啓子、中村あさ子、夏原典子、則包公子、 林謙佐郎、日野加代子、深田雅子、福井京子、藤本真弓、松宮秀隆、 山口幾世、湯浅卓修</p>			
JR 京都駅 8:18(近江舞子行) = JR 志賀駅 8:55 着 --- バス = ロープウェイ 山麓駅着 = 打見山 9:20 --- 蓬莱山 10:10 --- 小女郎峠 11:30 --- 小女郎池 (昼食 11:45/12:15) -- 蓬莱山 13:20 --- 打見山 13:50 = ロープウェイ山頂駅 13:55(解散)			
<p><リーダー報告> (皆に知ってもらいたい事・改善点・ヒヤリハット・感想等)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 初めに20名(3班に分ける)の参加の下、予定どおり無事、下山できたことは、5人のSLのご協力の賜物と感謝します。 ② ロープウェイを降りるとそこは打見山の山頂、本日の行程と注意事項を説明してスタートする。眼下に琵琶湖が銀色に光っていた。 ③ 蓬莱山から小女郎峠への山道はV字カットにえぐれ、両脇に立ち上がった道を行く。まもなく歩きやすい山道となり、リンドウの蕾を発見したり、遠く竹生島を眺めたり、ゆっくり歩を進める。 ④ 緑に囲まれた小女郎池は、ほっとする所。水が少ないのか普段より小さく見えた。班ごとに自己紹介を兼ね、簡単な交流をした。 ⑤ 下山は、蓬莱山頂より日野SLを中心に5名の方がリフトにてロープウェイ山頂駅まで空中散歩を楽しんだ。 ⑥ 小女郎池で3コース続いて5コースの皆さんと打見山では4コースの皆さん出会い、コロナ禍で集会はないが集中登山の雰囲気味わった。 ⑦ ヒヤリハットなし。 <p style="text-align: right;">〈記入者:岡庭美恵子〉</p>			

ジャンル ビスターリ	山 行 報 告 西山ハイキングクラブ		
行き先	集中登山3コース (比良小女郎谷)		
日時	2022年10月16日(日)	天気	晴のち曇
リーダー	旭 眞	サブリーダー 岸本貴美男、馬場重明、福田設子、 永本芳江、峯尾靖子	
<p><参加者>計18名 旭 眞、安達正明、五十棲節子、岸本貴美男、木下敦子、島田江里子、 田中佳代子、能登恵美子、馬場重明、福田設子、林 導、林 正、 永本芳江、堀本信行、峯尾靖子、山口礼子、山崎富美江、横山共栄</p>			
JR 京都駅 7:57(近江舞子行) = JR 蓬莱駅 8:35 着 --- 東屋 9:23 薬師 の滝 10:20 --- 小女郎峠 12:20 --- 小女郎池(昼食 40分) 1:10 出発 --- 蓬莱山 13:45 --- 打見山 = ロープウェイ山麓駅 14:22(解散)			
<p><リーダー報告> (皆に知ってもらいたい事・改善点・ヒヤリハット・感想等)</p> <p>1. 蓬莱駅から登山道まで舗装道路を20分程歩くと東屋があり、周りの田園を見ながら休憩を取った。その後も舗装道路が続き、やがて山道となり、更に進むと薬師の滝に到着。滝を交替で真近で見て楽しんだ。その後、沢沿いに高度を上げていく。子供連れのパーティに出会って抜きつ抜かれつで登って行った。大変賑やかで楽しげだった。やがて小女郎峠への急登になり息も荒くなる。やっと峠に到着、ホットする。昼食の為、小女郎池に向かうと、西山の皆さんに出会った。2コース、5コースの人たちである。昼食時間をたっぷり取った後、蓬莱山へのなだらかな笹路を楽しんだ。蓬莱山の頂上では、4コースの人たちがにこやかに迎えてくれた。今回の集中登山では、コース途中で、沢山の西山の仲間と出会えることが出来き、楽しさが倍増した。</p> <p>2. 今回参加者が多人数なので3班に分け、参加者の中からSL、ロープウェイ代の集金係とそれぞれ役割を助けていただきました。おかげ様でスムーズに事を運ぶことが出来ました。ありがとうございました。</p> <p>*ヒヤリハット無し</p> <p style="text-align: right;">記入者 ; 旭 眞</p>			

ジャンル ビスターリ	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	集中登山4コース (キタダカ道コース)			
日 時	2022年10月16日(日)	天 気	晴れ時々くもり	
リーダー	操谷俊之	サブリーダー	永田芳江 山下美喜子	
<p><参加者> 13名 猪倉清、猪倉美佐子、北村初恵、操谷俊之、公森満子、澤居修、谷口信子、中瀬多恵子、永田芳江、長濱定子、山岳邦枝、山下美喜子、依田敏夫 (敬称略)</p>				
<p><コースタイム> JR京都駅7時45分集合、7時57分発…JR志賀駅8:55→樹下神社9:08→11:02天狗杉11:08→12:00クロトノハゲ(昼食)12:32→打見山13:06→13:39蓬莱山…リフト…打見山…14:54 ロープウェイ山麓駅(解散)</p>				
<p><リーダー報告> 木戸荘の総社である樹下神社を經由しキタダカ道を歩いた。ゴールの蓬莱山まで足元の悪い道をひたすら登りが続くルートで、高低差約1100m。歩幅を狭くして、足の負担が最小限になるよう、ゆっくり歩くことを心掛けた。「最近は全く山に登っておらず久しぶり」とおっしゃる方もおられたが、さすがベテラン、しっかりした足取りで最後まで難なく登られた。 若い人が多く、人気の登山ルートでもあり、また道幅の狭い登山路が続くため、4,5人ずつの3つの班に分けて機動性を高めることにした。 また、追加のサブリーダーとして参加者の中から永田さんをお願いし3班の先頭を、そして最後尾は依田さんをお願いした。 途中、休憩をとった天狗杉や昼食場所としたクロトノハゲにて、「京都趣味の山の会」の皆さんと一緒にあった。当日は、私たちと同様、5つのコースに分かれて蓬莱山をゴールとする例会をされていた。また、西山の旧会員の方との再会というハプニングもあった。 「集中登山なのに、山上で他コースの皆さんと交流できない」ということが私も少し気になっていたが、昨今の事情もあり仕方がないとあきらめていた。ところが、蓬莱山手前の鞍部で5コースの方々と、登り斜面では2コースの方々と、そして山頂では3コースの方々と、偶然ではありますが、遭遇することができた。 この集中登山を中心になって計画推進された、組織部 A さん、B 部長の綿密な企てが見事に成功、「読み」の深さに改めて感動した。 ヒヤリハットなし</p>				
				記入者: 操谷俊之

ジャンル 一般	山 行 報 告 西山ハイキングクラブ		
行き先	集中登山5コース (権現山～蓬莱山縦走 パノラマコース)		
日時	2022年10月16日(日)	天気	晴のち曇り
リーダー	加藤 ゆり	サブリーダー	野村輝行
<p><参加者>会員12名 一般参加者1名 和泉奈緒美、太田純江、加藤ゆり、鹿島和子、小西弥生、久世谷登志子、小嶋乃婦絵、田村太二、野村輝行、野田寿宏、松野周治、吉谷由美子、野沢昭二(一般参加、11月より会員)</p>			
<p><コースタイム> 出町柳バス停(7:45発)＝平バス停8:31着・・登山口(確認・体操)8:55・・アラキ峠9:40・・・10:25権現山10:35・・ホッケ山11:05・・・11:50小女郎池(昼食)12:20・・・蓬莱山13:05・・・打見山ロープウェイ山麓駅13:30(解散)</p>			
<p><リーダー報告></p> <p>★平バス停より車道に戻り、登山口へ</p> <p>★登山口で自己紹介、体操を行い出発。</p> <p>★針葉樹の樹林帯の急な山道を辿る。風はない、暑さ感じながら、汗かきながら登る。樹林帯をぬけると、ようやく、なだらかな登りの草の茂る道、ルートが分かりにくくなっていた。赤リボンを頼りに、権現岳山頂に到着。ほっと一息、しばし、比叡の山並み、琵琶湖の素晴らしい眺めを堪能。</p> <p>★眺めの良い、尾根道をたどり、ホッケ山を通り、小女郎峠・小女郎池へ。尾根道の傍らでは、花は少ないが、コイワカガミ、リンドウ、トリカブト、マムシグサ等を見つけた。この季節にの驚きも、でも花の姿には癒された。</p> <p>★子女郎峠に到着、2コースメンバーに出会う。後を追って、小女郎池へ。心地良い池の畔で昼食。昼食後、ゆっくり蓬莱山山頂へ。</p> <p>★蓬莱山山頂では、リフト遊覧組と徒歩アプローチ組に分かれ、打見山ロープウェイ山麓駅へ、全員集合を確認、解散。</p> <p>○琵琶湖の素晴らしい眺めを堪能した、山行であった。 小女郎池、蓬莱山では他グループとの出会い、親交を深める一幕も。集中登山ならではの光景であった。</p> <p>・ヒヤリハット: なし</p> <p style="text-align: right;">記入者:野村 輝行</p>			

ジャンル ビスターリ	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	天生湿原、靱糠山 バスハイク			
日 時	2022年10月18～19日	天 気	18日曇り、19日晴れ	
リーダー	深田雅子	サブリーダー	草場眞知子、福田設子	
<p><参加者> 足立光子、伊藤明代、井上美智子、岩崎京子、岡庭美恵子、太田澄江、鹿島和子、加藤ゆり、片山富子、北千恵子、木下敦子、草場眞知子、久保まさ子、瀬古京子、谷口信子、深田雅子、福田設子、藤本真弓、前原利生、山下美喜子 20名</p>				
<p><コースタイム> 10/18JR長岡京駅7:00発＝11:15朝霧の森 昼食散策 14:10発＝14:45やまびこ館 宿泊。 10/19 7:15発＝8:10天生峠8:20発＝9:20カラ谷分岐＝10:35木平分岐＝11:45靱糠山 昼食 12:20発＝13:15木平分岐＝谷筋＝15:00天生峠 15:20発＝JR長岡京駅 20:20</p>				
<p><リーダー報告></p> <p>○18日の朝霧の森では水辺や道の草花を福田さんに教えてもらいました。似ているミゾソバ、アキノウナギツカミ、ママコノシリヌグイの違いがわかりました。紅葉も見られ、カツラの甘い匂いもかぎ、ゆっくり散策。</p> <p>○天生峠まで狭いつづら折れの道路を上がっていきます。天生湿原、木平湿原を抜け靱糠山を目指しました。0度に下がったので霜が降り木道が凍っていて滑りやすく慎重に進みました。夏の暑さで葉が焼けているとのことでしたが目的の紅葉を十分満喫できました。晴れて青空をバックに彩どりが生え輝いていて好運でした。靱糠山頂きは狭く肩寄せ合って昼食。御嶽山、乗鞍岳、立山方面がの大展望がみられました。下りは谷筋の道を下り中間のカツラの群生地へ。カツラの木はかなり老木になっていたのと葉は落ちていて匂いがしなかったのは残念でした。</p> <p>○全国旅行支援で宿泊費 40%引きにいただき、19000円(バス代約12000円、宿泊、協力金など)でした。また「ぎふ旅コイン」3000円が使えると聞きみんなスマホアプリに入力、帰りのひるがの高原サービスエリアでお土産をゲットして帰るお得旅でした。</p> <p>○久しぶりのバスハイクでしたが、山行は3グループで福田、草場、岡庭さんにまとめてもらい、ほぼ予定通り進み新入会員さんを含め、ヒヤリハットもなく終わられました。 記入者:深田雅子</p>				

ジャンル 岩登り	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	アウトドアクライミング (片山市民体育館屋外クライミング施設)			
日 時	2022年10月18日(火)	天 気	晴	
リーダー	旭 眞	サブリーダー	木地弘恵	
<p><参加者>計6名 旭 眞、木地弘恵、小原清志、馬場重明、峯尾靖子、横山共栄</p>				
<p><アクセス> 吹田市片山体育館 8:50 集合、12:00 解散</p>				
<p><リーダー報告> (皆に知ってもらいたい事・改善点・ヒヤリハット・感想等)</p> <p>★吹田市片山市民体育館は、例会として初めて取り組むことにした。 屋外なので、雨予報の時は、使用禁止になるが、秋の涼しい季節に外で行うクライミングは、開放感があり、清々しくて気持ちよく屋内クライミング場とは違った気分で登ることが出来る。</p> <p>★クライミング人工施設の高さは、10mと目俵より少し高いが幅が狭く、コース数も少ない。一面3コース×4で計12コースしかなく難易度も低く登りやすいのでどちらかといえば、初心者向きのコースといえる。皆さん片山体育館は、初めての方が多かったが、それぞれ戸惑う様子もなく黙々と5.8～5.9の色識別されたコースにアタックされていた。</p> <p>★体育館の近隣には、片山公園があり、春には、桜、こぶし等の花が咲き、秋には紅葉が美しい。クライミングの後に公園の中の花や木々を見ながら散歩してから帰るのもまた楽しいものである。</p> <p>★今後寒くなる前(11月)にもう一回取り組み、今後の要望等により、春から実施するかは、検討する。</p> <p style="text-align: right;">ヒヤリハットなし</p> <p style="text-align: right;">記入者:旭 眞</p>				

集中登山（10月16日）

1 コース：琵琶湖テラスにてゆっくりティータイム

念願の山頂カフェテラス、最高！ 窓際に行けず少し残念。お天気も良くまずまず良かったです
北千恵子

久しぶりの蓬莱山。鹿の糞が少ない、建物が増えている等、多少以前と変わっていました。少人数でのんびり過ごせました。木下 基

久しぶりの集中登山 天候にも恵まれ打見山～蓬莱山までみんなと一緒に歩いて楽しかった。そしてカフェテラスでのおしゃべりも楽しかった。
小林富子

久しぶりの山行と言っても足が動かない！を楽しみました。CLをはじめ皆さんありがとうございました。
竹部 瑩

久しぶりに比良山へ参加しました蓬莱山へも登り、うわさのテラスも見れて凄く楽しかったです。
田口博子

久しぶりの集中登山。いつもと違うメンバーでゆっくり楽しく歩きました。最後にテラスでティータイム。QRコード注文で少し手間どりました。
山田博子

お天気を心配しましたが、何とか決行できて良かったです。久しぶりの比良山は雲海が出てきれいでした。話題の琵琶湖テラスでコーヒーを飲み贅沢な気分になりました。久しぶりの集中登山楽しかったです。
春 豊子

ロープウェイで一気に登り、琵琶湖が見え、雲海も見え、景色が素晴らしかったです。皆でカフェテラスでお茶を楽しみました。
吉田京子



2 コース：小女郎池散策コース

初めての集中登山、みなさんと一緒に参加でき、とっても楽しかったです。先輩の方々の以前、来られた時のお話も聞けて良かったです。

伊藤明代

数十年ぶりのびわ湖バレイで楽しかったです。小女郎池、蓬莱山も良かったです。山上から見る琵琶湖と町が光っていました。

大西育子

私にも行けそうなグループを選んで参加しました。とてもよかったです。楽(らく)だから 楽(たの)しい ラクラクコースでした。みなさん ありがとう。またよろしく。

北川眞理

天気予報では、雨の確率が高く心配でしたが、天気予報が良い方にはずれてよかったです。たくさんの会員の方とご一緒でき、山を楽しんでおられる方がこんなにおられるんだと思うと、日頃参加させて頂いている山行とはまた、違う良さを感じました。皆さんとご一緒させて頂けたことに感謝です。ありがとうございました。 瀬古京子

久しぶりの小女郎池でした。家にいると朝早く出てくるのがちょっとおっくうな気もしましたがやっぱり、来てみると山を歩くのは楽しいです！ 秋も感じられました。

田中啓子

私は 組織部ということで 2 コースの SL をさせてもらうことになったのですが 参加者が 21 名になったので 3 班に分けて 4 人の方に SL をお願いすることになりました。私は一番後ろを歩かせてもらいました。場所的に見通しの良い所でしたので 3 班が離れることもなく歩けたと思います。全体の集会が持てませんので、昼ご飯休憩の時に班ごとに近況報告等を出してもらって交流したり、最近の山行では一緒になることの少ない方と交流できたのは良かったな、と思いました。小女郎峠あたりで 西山の他のコースの人たちに会えたのが、なんかとてもうれしかったです。そして、ヒヤリハットなしで終わって良かったです。CL の岡庭さん、SL を引き受けてくれた方々、参加された皆さんありがとうございました。

夏原典子

久しぶりに山に来ました。以前も登山やスノーシューで蓬莱山に来ましたし、スキーもしていました。新しい施設もできているし、周囲を見ながら楽しんで歩くことができました。又、来ます。

則包公子

久しぶりの集中登山はスッキリした秋空の下気持ちよく歩くことが出来ました。2 コースは 21 人もの大人数でしたが久しぶりの会員さんとも顔を合わせ、また、途中で他のコースの参加者とも交差する場面もありさすが西山と思いました、心配した膝も何とか無事で、これから少しずつ山行に行けそうな感触を持ちました。CL、SL の皆様大変お世話になり有難うございました。

福井京子

組織部のみなさん、各コースの CL、SL のみなさんご苦労様でした。140 名？もの企画にはいろいろと気遣い心くばりが大変だったでしょう！久しぶりの CL をはずれた山行を気楽に楽しませていただきました。来年も、いろんなジャンルに分けて誰でも参加できる集中登山の計画を楽しみにしています。ありがとうございました。

松宮秀隆



3 コース：小女郎谷コース（峠手前超急登あり）

集中登山は、コロナや雨で中止が続き、3年ぶりとなった。今年こそと思っていたが、最初は、雨予想でしたが実施日が近づくと予報が晴れ模様になり安心した。又、コース途中で西山の他のコースの人たちとの出会いが沢山有り、楽しい一時を過ごせ、集中登山の醍醐味を感じた。

旭 眞

当日は雨の予報が、次第に好転し、皆さんの精進のおかげで天気に恵まれ楽しい一日を過ごすことができました。日頃あまりお会いできない仲間ともお会いできてうれしい限りです。全体集会はできなかったものの、コースの途中で他のパーティーとの出会いもあり、親交を深めることができました。

安達正明

比良山系に湖西線側からスノーシュー以外で登ったのは初めてで、さすがに1000mを超えるだけあって、登り応えがありました。黄葉や秋の花々も見られ、稜線に出ると涼しい風が心地よく琵琶湖や反対側の北山の山並みが見渡せ大満足。山頂では他のコースの皆さんと会えてすごくうれしく、帰りがリフトで楽に下山でき、とても楽しい集中登山でした。

島田江里子

登り一辺倒のハードな道でした。小女郎池で、沢山の西山の仲間に出会い嬉しい瞬間でした。

田中佳代子

今回の集中登山で西山 HC の皆さんが心ひとつにして蓬莱山を目指し登れたことが大変嬉しいでした。いつものような全員が集まったの集会は望めませんでした。小女郎池あたりで、別のコースの方々に会えて喜びのあまり、ハイタッチを交わしました。

3 コースは思った以上に急登、石ころが多くきつい山道でしたが、鬱蒼とした山道に咲く可憐な花々や薬師の滝ではマイナスイオンに癒され、元気をもらって蓬莱山に登頂できました。雄大な山容と琵琶湖の眺望は抜群でした。18名もの参加にもかかわらず CL 旭さんの采配で、よそのグループに誰一人として巻き込まれることなく長い列をまとめてくださり、安全で楽しい山行になったことを感謝します。

永本よしえ

3 コースで集中登山に参加した。薬師の滝から小女郎峠を経て蓬莱山に登るコース。このコースは、40年近く前、山登りをはじめた頃に一度歩いた記憶があるが定かではない。舗装路を延々と歩いておもしろくなかったのでこの一度だけだったと思う。他のコースは何回も歩いているので、久しぶりに歩いてみた。やはり駅から歩き始めて1時間ほどは舗装路を延々と歩く。天気が良く、遮るものがないのでカンカン照りの中を難行苦行で歩いた。福谷の郷休憩所でほっこりしたが、堰堤の登山口まで舗装路が続く。見事な薬師ノ滝を間近で見たが、この滝は何となく記憶にあった。道はだんだん険しくなり、小女郎峠の手前の急登にはうんざりしたが、乗り越えた先の峠ではさわやかな風が吹き抜け、小女郎池にも癒された。

小さな子どもを連れた30人ぐらいのグループと抜きつ抜かれつしながら歩いた。一番小さな子は3歳という。先頭でけなげにがんばって歩いていたが、このコースを歩かせるのは無茶ですね。みんなで心配した。私たちにだいぶん遅れたようだが、小女郎峠で姿を見かけたので一安心。

蓬莱山から打見山・びわこバレイロープウェイの駅まで、はじめてリフトに乗った。往復券を持った人だけが無料で乗れると思っていたが、「グリーンシーズンは誰でも無料」とのこと。一度乗ってみたいと思っていたので、衆議一決、みんなでリフトも楽しんだ。らくちんだが、ゆっくりで、多分歩いた方が早いのではないか。しかしのんびり景色を堪能できた。CL 旭さん、お疲れさまでした。 馬場重明

沢山の人に会えてよかった。急な登りも話し声がいっぱいよかった。
林 正

小女郎峠までの急登を一生懸命登って、小女郎池に来たらなんと西山の皆さんに会えました。久しぶりにお会いする人もいて、とてもうれしい時間でした。登りの疲れも取れて、集中登山の醍醐味を満喫しました。組織部のみなさんありがとうございました
福田設子

3コースの最初の一時間は、アスファルト道路で季節外れの暑さのせいもあって殊の外、体力を消耗。稜線に出からは涼しい風も感じられてホット一息。昼ごはんの後の小女郎峠から蓬萊山までは、眼下に琵琶湖を眺めながらの快適な稜線歩きで、久々に比良山の美しい景色を満喫できました。打見山まで普段は乗らない無料のリフトを乗り継ぎ、みんな子供に返ったような嬉しい表情が印象的でした。

終わりよければ全て良し!!
峯尾靖子



4コース：キタダカ道コース

天狗杉を見たくて、4コースを歩きました。何度も歩いたコースが、来るたびに遠く感じる近頃です。久しぶりの顔に出会えてよかった。
猪倉 清

- ① 天狗杉の前で元会員の長谷川伸ちゃんに逢った。うれしかった。
 - ② 蓬萊山から 始めてリフトに乗って楽しかった。
 - ③ CLのビスタリー歩きの先導がよかった。
- 猪倉美佐子

ゴロゴロ道を登りしんどかったが、岩かがみの群生としゃくなげの木がたくさんあり、咲いている時にまた来たいです。シーズンオフでリフトが無料だったので、乗って降りれて、楽でした。いいお天気で良かったです。

北村初恵

これで、今年は、組織部行事のクリーンハイクも集中登山も2つとも実施できたこととなります。私が3年前に組織部に入ってから初めてのことです。昨年も一昨年も下見を含む準備ばかりしてきたが、結局コロナや悪天候などで開催できませんでした。今回、日頃、お会いする機会が少ない方々ともお話することができ、非常に有意義な時間を過ごすことができました。「会員相互の交流を深め・・・」という組織部の使命の一部を果たせたのではとも思っております。来年こそ、集中登山という名のごとく、山上で皆集まりたいものですね。

操谷俊之

今日は、集中登山のキタダカコースに参加した。登りはクロトノハゲまで結構、自然石が多い印象を受けた。城祉があったとの事でその影響かと？ ゴンドラ駅以降は芝生が整備されていて歩き易かった。帰りはリフト・ゴンドラを乗り継ぎ下山し、足への負担は軽かった。1日中、天気に恵まれ、日に映える琵琶湖が見れて良かった。CL、SL、山行計画・実施ご苦労様でした。

澤居 修

お天気も良く、ゆったりと歩けました。イワカガミが咲く頃、また来たいと思います。皆さんと頂上でも、顔を合わせることができました。ありがとうございました。

谷口信子

久しぶりの山行で、なつかしい人々と比良に来て良かった。今回のコースの選択に迷ったのですが、変化に富んでいて楽しかったです。

中瀬多恵子

天候に恵まれ、久しぶりに親しい仲間と楽しい山行でした。イワカガミの群生に、花の季節にまた訪れたいと思いました。

長濱定子

久しぶりに参加させて頂きました。片道だけでも歩きたいなーと思い、身の程知らずで、4コースに参加させていただきました。石ころだらけの坂道が続き苦闘しましたが、ゆっくり歩いていただき、何とか登りきることができました。色づき始めた紅葉と琵琶湖のきれいな景色を眺めながら、楽しい一日を過ごすことができました。CL操谷さん、SL山下さん、他、4コース参加の皆様、心配して下さったことと思います。お世話になり、ありがとうございました。

山岳邦枝

キタダカ道は登ったことがなかったので楽しみでした。つづれ折りの登りはしんどかったですが、琵琶湖の眺めや花の凄く広い群生や広葉樹の色づきに癒されました。クロトノハゲは面白い地形でした。また、ここで、京都趣味の山の会の方々と昼食を共にしました。長谷川さんもいらっしやいました。SLとして何よりも皆さんが元気に完歩されたことが嬉しかったです！CLさん、休憩・歩く速度・リフト使用の判断をありがとうございました。

山下美喜子



5コース：権現山～蓬萊山縦走（パノラマ）コース

久しぶりの比良、楽しく歩けました。景色も良く、紅葉はまだ少し早くて残念でしたが、有り難う御座いました。

太田純江

他のグループに会えると、なんだか嬉しくなりました!! お天気で良かった。紅葉もちらほら。

鹿島和子

今年の1月、スノーシューでまったく同じコース歩きました。景色が全然ちがい、新しい発見があり、又、他のコースの方達と会い、楽しい山行でした。リーダーのお二人、ありがとうございました。

小西弥生

急登で始まり、汗をかいたが、琵琶湖を見おろしながら、気持ちよく歩きました。

小嶋乃婦絵

半年ぶりの山行でした。平からの登りがきつかったけど、琵琶湖と小女郎池に癒されました。

野田寿宏

平からの急登をクリア、権現山の山頂に。山頂、そして続く尾根道からの琵琶湖の眺めは素晴らしかった。小女郎池での他のグループとの出会いは良かった。“集中登山”ならではの出会いでした。

野村輝行

初めての集中登山。多くの仲間と小女郎池で合流、池を見ながらお昼を頂いた。権現山の登りを終わるとパノラマ、琵琶湖をながめながらの初秋の山行でした。

松野周治

久しぶりの権現山～ホッケ山。曇り空ではあったが、山々にガスがかかり雲海のような幻想的な景色が素晴らしかったです。右手に琵琶湖を見ながらのとても素晴らしい山行でした。

吉谷由美子

パノラマで非常に良かったです。次回もまた来たいです。

野沢昭二



安政の大獄 桜田門外の「変(-)」

8月3日 竹部 瑩

彦根で一番有名な人物は誰か？

大多数の人々は**元彦根藩主・大老井伊直弼**をあげたそうです。

「国宝」彦根城天守多聞の櫓などを見学。手入れのゆきとどいた美しい庭園に暑さを忘れ、城跡を離れる。駐車場の手前左手に、中堀に面した「埋木舎」(うもれぎのや)の屋根が見えた。これが直弼が幕閣に入るまでの住居である。では、直弼は幕末の政治にどんな役割をはたしたのでしょうか。彼の歴史的動向を簡約に考えてみましょう。

嘉永6年6月3日(1853年)浦賀沖(横須賀市)にアメリカ・ペリー艦隊4隻が来航する、黒船の来航である。この艦隊の来航目的は何であったのか。当時のアメリカ捕鯨船は西太平洋を漁場にしており、しばしば日本近海に来ていた。これらの補給地の確保、貿易拠点を作ること、そして日本の開国、貿易を求めるものであった。

このような艦隊派遣(軍事力を背景とした)開国要求は、幕府にとって寝耳に水のようなものであったのか。そうではなかった。当時、外国に開かれた窓は、長崎出島に置かれた、オランダ商館がその一つであった。商館は、毎年「オランダ別段風説書」を幕府に提出している。アメリカが、軍船を率いて日本開国を要求する。この情報は幕閣は知っていたのでその対応は早かった。6月9日、ペリーは久里浜に上陸し、開国と貿易を求める、フィルモア大統領の国書を手交し、翌年の再航を予告して去っていった。

幕府老中首座・阿部正弘(備後福山藩主)は米大統領の国書を公開し、旗本、大名に諮問。下級武士や江戸の町民までも意見書の提出を求めた。その数は約800通になったという。身分制の社会では考えられない政策であった。阿部の対ペリー対策は戦争をさけるために避戦穏便政策であったが、結果としては開国につながる。

嘉永7年1月16日、ペリー艦隊は再来。



(艦隊数は9隻になる)横浜で会談が行われる。3月まで幕府全権使節とペリーとの4回の正式会談が行われ条約締結に至った。これが日米和親条約(全12条)である。安政元年(1854年3月)。続いて英、露、蘭の各国も締結する。

条約の主な内容は、日米和親。開港地は下田港、函館港。薪水、食料、石炭などの供給。難破船救助、保護などである。下田開港にともない米総領事館の設置。初代駐日領事はタウンゼント・ハリスである。この頃の井伊直弼は幕閣には入っていない。安政5年(1858年4月23日44才)で大老になっている。

ハリスは将軍家定(13代)に謁見(1857年10月)した。そのあと、老中首座堀田正睦(まさよし)ら幕府首脳と面談する。これが有名なハリスの大演説(2時間)でアメリカとの条約があれば欧州列強との紛争があればアメリカは中立ちになる。軍備も提供しよう。大変簡単な紹介で申し訳ないのですが、この「日本重大事件」は幕府によって記録された「対話書」(173ヶ条)にまとめられている。老中はこの記録を幕閣全員に渡しその意見を上申するよう命じた。(つづく)

七兵衛山～荒地山～鷹尾山 (六甲山系)

9月25日 石田諒子

六甲山系の七兵衛山～荒地山を登りました。随所で神戸湾と街並みを見渡せるスポットがあり、特に七兵衛山からの展望は絶景でした。荒地山からの岩場下りは足を目一杯伸ばさないと届かない岩の段差があり、中々大変でしたが楽しかったです。リーダーの旭さん、副リーダーの木地さん、ご一緒した皆さんのお陰で楽しい思い出ができました。六甲シリーズ機会があればまた参加したいです。



石 鎚 山

9月30日～10月2日 谷口信子

西日本最高峰、山岳信仰の山(修験道)は厳しく楽しい山でした。上りは、長く、いつまでも続く階段の連続でした。そして緊張した1の鎖(33m)は晴天に恵まれ、鎖場は滑ることなくクリアできました。頂上は大勢の人で賑わっていました。天狗岳へは切り立った狭い岩場、両側が絶壁で譲り合いながら三点支持を確保して、慎重に行きました。天狗岳からの眺望は素晴らしいものでした。その後の下りは、延々と続く階段地獄。膝が悲鳴をあげる寸前でした。フェリーで、あちこちにシップを貼り、ぐっすり眠りにつくことができました。毎回思うのですが計画して頂いたCL、SLそして同行の皆さんに感謝でいっぱいです。今後も体力維持に努めたいと思います。ありがとうございました。



一言感想

石鎚山 弥山・天狗岳

9月30日～10月2日 吉田京子

3年前のこの計画は台風により中止になった。再度計画して安達さんにCLをお願いすると「良いよ」と受けてくださった。

初めてのフェリー山行で、船は個室、揺れも感じず快適だった。到着後直ぐタクシーに乗り山麓下谷には40分ほどで着いた。7時40分始発のロープウェイに乗る予定をしていたので、一番乗りか？と思ったが、既に10人くらいは改札口に並んでいた。見る間に後ろには長蛇の列、始発には乗れた。

真っ青な空で快適。先頭を歩かせてもらったが、私の頭の中は遅くても12時には弥山に着かないと天狗岳には行けない！と時を刻んでいた。登り、下り、次々出てくる階段は滑りやすいので慎重に歩いた。階段はもういいわ！と呟きながら歩いた。

1の鎖は、皆難無く登り切れた。(次回は全ての鎖を登る山行はどうか？と言いながら・・)

時間を見て休憩を入れたつもりだが、時折CL安達さんから「休憩して！」と声が掛る。そこは景色の良い場所だった。11時30分には弥山に到着することができ大勢の人が昼食を摂っていた。目の天狗岳にも人の姿が見えた。昼食後いよいよ天狗岳を目指す。三点支持でと声を掛け合い慎重に頂上を目指し、無事到達できたので嬉しかった。旭さん、猪倉さんがいてくださりとても心強かった。

下りは16時30分にタクシーを呼んでいるので、ロープウェイの時間もあり、13時には出ないと間に合わない。

「登りはゆっくり行って」とCLに声掛けされたが、また時間ばかりが気になり急ぎ足になっていた。16時発に乗る予定だったが、臨時のロープウェイが出たので乗れた。タクシーはまだ到着していなかったのでホットした。常に時間ばかり気にする歩行になっていた。

紅葉は早かったが、快晴で景色も十分堪能できた。

紅葉の天狗岳を写真では見ていたが、3年目でやっと願いが叶った石鎚山。無事に下山でき満足感一杯だ！

CL安達さんの細やかなご配慮に感謝いたします。同行の皆さん楽しい山行をご一緒できてありがとうございました。

常念岳縦走

9月29日～10月2日 吉谷由美子

表銀座からの常念岳縦走の予定が悪天候やコロナの為に延期となり今年やっと3年越しに行ける事になりました。出発2～3日前迄は台風の影響でお天気も危ぶまれていましたが山での5日間は絶好のお天気に恵まれました。

中房温泉登山口からいきなり急な登りが続きさすが日本3大急登の一つだと感じました。ナナカマドは実が赤く色づいていましたが葉は枯れていました。

合戦小屋ではさすがに名物のスイカは終了して代わりにぜんざいになっていました。

燕岳からは北に劔、後ろ立山連峰の水晶岳。鷲羽岳、三俣蓮華岳、槍ヶ岳、笠ヶ岳、南には乗鞍岳、浅間山、八が岳、南アルプス、富士山等が見えました。

燕山荘から大天井岳の登りは長くて急で高度障害も出ていてかなりつらかったです。

又常念岳から蝶が岳への200メートル下り又200メートル登りはかなり厳しいでした。でもその間槍ヶ岳がずっと見られ又常念から先は穂高連峰が目の前に続きしんどさを忘れさせてくれました。

蝶が岳の手前では雷鳥の親子が食事をしているところを見る事が出来ました。

3日とも素晴らしい朝日を見る事が出来本当に素晴らしい縦走でした。

3年間あきらめずに計画してくださり又導いてくださった中村さんありがとうございました。本当にいい思い出になりました。



常念岳縦走

草場眞知子

燕山荘から常念小屋への稜線を感動と緊張と不安が入り混じった気持ちで私は歩いていた。私の右側には群青色の槍ヶ岳とそれに続く穂高連峰が真っ青な空にそびえている。

これ以上ない好天に恵まれてやっと三年越しの常念岳縦走に参加することができた。

山のことが好きで入会したわけでもなく、会員である夫に届けられる機関誌「にしやま」を見ているうちになんとなく入会する気になって入った西山だった。入会後は立山縦走などに参加したが特別に大きな山に登りたいとも思わず気が付けば70歳になっていた。その頃から私は慌てていた。もっと早い段階で頑張っておけばよかったと。

丁度その頃「常念岳縦走」の話聞き是非参加したいと思ったし参加できる力をつけようと思った。天トレに参加したり個人でポンポン山へ行ったり、家ではスクワットを継続してやった。例会参加も週に一回を目標にした。日常的に山歩きをしているうちに以前より脚力が着いてきたように感じ、励みになった。

夏の常念岳縦走トレーニングの三回のヤマイチトレイルも暑い中歩き通せたが、二日目の燕岳への急登はとてもしんどかった。六年くらい前の馬場さん達と登った時より何倍も厳しく、ザックの重さが堪えた。以前の経験からもっと楽に登れると高をくくっていたが慢心だった。常念小屋から蝶ヶ岳へのルートも厳しかった。常念小屋から常念岳頂上までの急登を上り詰めた後、蝶ヶ岳に登るのだがもうへとへとだった。自分の足の遅さが情けなかった。

しかし蝶ヶ岳に近づくにつれて一段と穂高連峰の頂は迫力を増し、迫ってくる。中村さんから「あの辺りがジャンダルム、あれが吊り尾根・・・。」と教えてもらい山から力をもらうこともできた。

四泊の縦走登山で不安もあったが頑張れたのは同行の皆さんと素晴らしい山の力だと思う。参加できてよかった。皆さんありがとうございました。

一言感想

常念岳縦走

9月29日～10月3日 操谷俊之

燕山荘での夕食時にお話しされた方（赤沼代表？）の言葉が心に残りました。事故や遭難を防ぐために、山で大事なことは「ころばない」こと。そのためには「歩幅を狭くして歩く」。西山でもよく言われており、非常に基本的なことですが、山の経験が長く今も遭難救助に携わっている方の言葉として私の心に重く響きました。今回の山行中、常に心掛けるようにしました。

また、中村CLは初日からゆっくり歩いてくださったので、足腰の疲労もそれほど蓄積せず、4日間通して楽しく歩くことができました。私の憧れの縦走路（燕～大天井～常念岳）を、これ以上無い好天の中、多くの名だたる山々に囲まれて歩くことができ、一生心に残る山行となりました。

中村CL、同行の皆さんありがとうございました。



念願の常念岳縦走

中村好夫

70歳を超えてからの山歩きの目標に取っておいた「常念岳縦走」は、3年前に実施する予定だった。しかし、コロナ禍等により2年延期を余儀なくされた。

自分の体力との関係から「今年こそ」と実施時期なども含め検討した。時期は、夏は、猛暑が予想され体力が低下していることから秋の実施とまず決めた。9月の初・中旬は、秋雨前線と台風の影響が予測され、天気安定する時期で、体力も比較的戻っている時期に合わせさらに10月中旬になると雪が降る可能性もあり、9月下旬の天候が安定した時期に実施と判断した。天候が不安定で、雷が鳴っている時に山歩きをするのは「命をかける」最悪で、避けるのが常識である。いままでも大気の不安定な時期はできるだけ避けて計画してきた。9月に入って、台風が毎週のように発生して、今回の実施も危ぶまれた。しかし、天気予報は大きく好転し、絶好の山日和となり、否が応でも気分が高まるのを抑えきれなかった。

体力も重要な心配事の一つであった。親の見守りを昨年からしており、体力が低下をしていることは身を持って感じていた。体力維持のため、低山でありながら累積高度が約800mで交通の便の良い「山一トレイル」でトレーニングをすることとした。トレーニングを終えてなんとかかなると手ごたえを感じた。

快晴の常念岳からの大展望は、「素晴らしい」だけでは言いあらわせない大感激。視界に広がる北アルプスの山々の頂と稜線から、かつて歩いた時のことが沸々と思ひ起こされた。槍ヶ岳は、南岳や大槍ヒュッテから槍に近づくにつれ、槍の穂先の岩稜が迫ってくる様が、思ひ起こされた。穂高は、ジャンダルム手前で激しい雷雨に遭い、少しの窪みに身を伏せて激しい稲妻をやり過ごしたことやゾクッとするような岩肌の冷たさが思ひ起こされた。

今回も同行のお仲間みなさんのおかげで、無事終わることができ、感謝々々である。

道なき道ポンポン山 川久保溪谷～途中の西側の道なき尾根

10月9日 澤居修

7月に西山ハイキングクラブに入会して白山山行の為の訓練、白山山行には参加したが例会には参加していなかった。何かの例会に参加したいと思って会報をみていたが申し込むタイミングを逃したり、日程が合わない等から参加できずに居た。

今回、日曜日に家からも近いポンポン山への山行、それも「道なき道」という枕詞がついており興味を惹かれ申し込み、林C Lより参加OKの返事をもらい参加させてもらった。

9日当日は午後から雨が降る可能性が高いとの事で有った。

集合場所に行くと林C Lが雨が降った時のエスケープルートの話もされ、雨が余り早く降らない事を祈りながらのスタートとなった。

川久保バス停から2kmくらい進んだ所から「道なき道」の尾根に入り東海自然歩道を目指した。「山レコ」で確認した所、登山者の足跡は、ほとんど無く誰かが通った時に付けたであろう赤や水色のマーキングテープと方位磁石、スマホのGPSを頼りに山下S L、林C Lに先導され進んで行った。

天王山に何回か登った際には、あちこちにマーキングテープが有り意味があるのかと思っていたが、人が余り通っていない道を歩く場合は貴重な情報源であると思った。獣道のような道を通り東海自然歩道に到着した時には自然歩道の広さに感動した。

本山寺で早めの昼食を取り原大橋バス停に向け下山したが山下SLの小さなステップでの下りのスピードの早さには驚いた。原大橋バス停には12:50少し過ぎに到着した。雨には「道なき道」に少し入って休憩していた所で降られたが雨具を着る程ではなかった。ただ、帰途についた所で強く降り出し、雨も計算して山行を計画されておられたのだろうと感心した。

不測の事態も考慮しながら計画を立てて行動する事の重要性を学びました。また、宜しくご指導ください。

雨の石鎚山② は如何に

10月6日～8日 永本芳江



こんな例会あってもいいんじゃない・・・石鎚山第2弾でした。元々申し込んだ動機は愛媛県出身の職場の仲間が、何度も紅葉の頃の石鎚山は美しく迫力ある天狗岳からの絶景は感動ものと聞いていたからです。ところが、残念ながら今回は石鎚山からはお呼びでなかったのもので山の感動はお預けです。

まず、申し込みに見事に外れたこと、それに関してはこぼれた人の声が安達さんに届いたのか、第2弾の計画を立ててくださり再挑戦で参加できるようになりました。それからというものは、仕事が休みの度に YOUTUBE で石鎚山の動画を観てイメージトレーニング。天王山、愛宕山に登って体力作り。

このような経緯があつての石鎚山②でしたが、まだまだ波乱が待ち受けていました。大阪南港から四国東予港までのフェリーは快適でしたが、フェリーから降りると、しっかり雨☔。CLの安達さんからは、岩場、木道など滑りやすく危険なため登山は中止すると決断。朝の6時から夜までの長い1日をいかに過ごすかの難問。CLを中心に全員一致で西条市から松山市に特急電車で移動し、まず松山城の見学、午後は愛媛といえば道後温泉で決まり～。松山駅に着いたころから雨も徐々に上がり、松山城は標高100M足らずの小高い山の上からの松山市内を眺望。市内の街歩きでは、偶然出会った祭りの神輿を担ぐ若者たちの力強さを眺めながら元気をもらい、道後温泉で一休みして・・・目いっぱい1日観光ツアーとなりました。

その日の締め括りは中華料理ハルピンで紹興酒でカンパイ🍷🍷

今回の例会は雨を恨むのではなく、急遽観光に切り替えてチームがまとまり行動できたことで楽しい思い出ができました。何よりもCLの安達さんには第2弾の例会を立ててくださったことに一番の感謝です。そして3人のSLさんとチームの影の助言者さん、それぞれの役割が果たせて安全で楽しい例会になったことに感謝です。

そして、いつか石鎚山が呼んでくれたらリベンジしたいと思います。

またも行けなかった石鎚山

10月7~9日 島田江里子

3年前、石鎚山に申し込み頑張って鎖も行こうと思っていたのに、家族が私には無理と言って、参加に大反対しキャンセルせざるを得ず、石鎚山は諦めていました。

今回友人から誘われ、第一弾だけ1の鎖を登るとの案内で、何度も三点支持に参加して少しずつ岩場も経験していたので、鎖を登ってみたいと思っていましたが、また反対されないよう第2弾は巻き道を行き天狗には行かないと家族の了解を得、ようやく石鎚山第2弾に参加できました。

ところが、愛媛に着くと雨で、登山は中止になりました。よくよく私には石鎚山に縁がないようです。でも余計に、次こそは3度目の正直で必ずリベンジしたいと思っています。

そんな残念な山行でしたが、フェリーは快適でぐっすり眠れるし、松山城と祭り最終日の松山市内を観光し、道後温泉のお湯に浸かって、瀬戸内の美しい海と島々をゆっくり眺め、思いがけない旅となりました。

勤務している事務所の統廃合で8月から残業が続き、疲れがたまっていました。すっかりリフレッシュできました。また最後においしい中華と紹興酒で乾杯し、とても思い出深い楽しい旅となりました。

立て続けに2度も石鎚山を計画し、私たちを連れて行ってくださった安達さん、本当に有難うございました。お世話いただいた皆さん、有難うございました。

一言感想

石鎚山 第2弾

10月6日(木)夜～8日(土) 鹿島和子

本当に雨にはかきません。長～い一日、終わってみれば、笑える楽しかった一日でした。安達さん、皆様、楽しい思い出、ありがとうございました。!(^^)



秋の東山散歩・哲学の道

10月11日 鈴木純子

久しぶりに懐かしい方々との対面で、日ごろ誰とも話をしない日々を過ごしていたのに沢山の話ができてうれしかったです。水辺のインクラインに沿って歩く道、ひっそりとした木立の中、足にやさしい土の道哲学の道。

臍臓に問題を抱える私でも安心して食べられる漬物定食にありつけました。(4種より選択)心地よい疲労1万数千歩でした。謙さんありがとうございました！



「秋の東山散歩・哲学の道」

福井京子

秋晴れの東山を存分に歩いてきました。

このところ膝の不調で平坦な道でも歩くと違和感をおぼえてつい足をのばせていなかったのが一念発起して申し込みました。

知恩院では光華大学・短大の学生が大勢研修？に来ているのと遭遇しました、まだ紅葉には早く観光客も少なく静かな京都を歩きました、東京から旅行に来ていた高校生？に「京都はどう？」と質問すると「京都最高！」と満面の笑みで答えてくれたのは嬉しかったです。

謙さんの計らいで明治8年創業の漬物・味噌の老舗「田辺宗」で美味しい漬物ランチに舌鼓を打ちました、お腹いっぱいでお腹いっぱい出町から四条河原町まで歩く途中で同級生の家へ立ち寄り思い出話に時間があつという間に過ぎ再び歩き出し高島屋をウロウロ、帰宅して歩数計を見たら何と23,000歩で2～3日は筋肉痛でしたが心配した膝はなんともなく嬉しくなりました。又お世話になりますよろしくお願いします。

同行の皆様有難うございました。



第 36 期 第 11 回運営委員会の報告

日 時：2022 年 10 月 13 日（木）午後 7:00 - 9:15

場 所：西山事務所 2 階

出席者：馬場重明、安達正明、深田雅子、依田敏夫、永柳辰夫、木地弘恵、
操谷俊之、小西弥生、田村太二、福井京子、福田設子、山下美喜子、
吉谷由美子 (13 / 17 名中)

1. 連盟関係の報告・取り組みなど（「京都労山」も適宜参照）

(a) 常任理事会・理事会（安達・深田・山下・依田）

(b) ハイキング委員会（山下、木地）

10 月 23 日：公開ハイク（湖南アルプス）

11 月 20 日（日）：交流山行（今号の案内参照）

(c) 自然保護委員会

NO₂ の測定。→ 10 月 24 日（月）-25 日（火）にする。

(d) 女性委員会（日野、北）

(e) 教育遭対（能登）

10 月 2 日：第 15 回初級登山学校を開校。会からは 1 名受講

(f) 救助隊

救助隊員の再登録を進める。

(g) 事務局長会議（10/4 依田）

i. 東日本・復興祈願碑の募金は全体で 124,889 円集まった。
碑は 10 月 22 日に設置。

ii. 労山カレンダーについて

25 部注文しました。1000 円で購入をお願いします。

連盟には 850 円で納入。差額は会の財政に入れます。

カレンダーは 11 月初旬以降に申込者にお渡しします。

カレンダーの購入申込は永柳さんまで。

2. 協議事項

(a) コロナ禍での例会などの取り組みについて

感染者は減少してきていますが、引き続き注意して安全登山をお願いします。

他の会で、8月に例会参加者の多数が感染した例があります。

(b) 第37回総会について

i. 日時・場所：11月23日（水・祝日）午後1時-5時。バンビオメインホール

ii. 議案の準備・確認

議案書案（未完）を配布して見てもらうとともに、引き続き各部報告などを追加して、次回の運営委員会で最終確認をします。

議案書は11月14日（月）に発送します。

iii. 次期運営委員・会計監査の選出および大会役員について

10月末までは立候補を受付します。10月20日時点では立候補者はなし。

退任される方があれば新たな方に運営委員の要請を進めます。

総会議長の要請も進めます。

(c) 持病・常時服用している薬について

持病がある方は各自記入して山行時には持参してもらうような「緊急時対応カード」（仮称）の準備を進めています。

総会をメドに準備していますが、遅くとも2023年1月号の会報と同時には配布したいと考えています。

3. 専門部の取り組み

(a) 山行部

別紙部会報告を参照

(b) 教育部

別紙部会報告を参照

(c) レク部

別紙部会報告を参照

(d) 機関誌部

別紙部会報告を参照

(e) 組織部

別紙部会報告を参照

4. 新入会員および退会者

(a) 11月1日付けで次の方の入会を承認しました。

野沢 昭二さん（1962年生、滋賀県守山市）

(b) 以下の方々について、退会・会友移行を承認しました。

9月末での退会

会員：高田 江理さん；大槻 貴子さん 会友：上久保 雅子さん

10月末での退会

会友：船木 和子さん；船木 正也さん；天野 加奈江さん

11月1日付けで会友移行

桐村 弘子さん；清水 伊都子さん

(c) 2022年11月1日時点での会員状況

会員 133名 会友 18名

5. 次回運営委員会

11月10日（木）：午後7:00 - 9:00 西山事務所 2階

第37回定期総会のお知らせ（再）

日時：11月23日（水・祝日）

午後1時15分受付開始

午後1時45分開会

午後4時30分終了（予定）

場所：バンビオ・メインホール

議案書などは別途郵送しますので、持参ください。

10月山行部会報告書

日時 10月6日(木) 19:00～

場所 西山事務所2F

参加者 司会 林ただしさん 報告者 馬場さん

五十棲節子 岡庭美恵子 小原清志 木下裕子 久世谷登志子 小西弥生
田村太二 林ただし 馬場重明 日野加代子 深田雅子 松野周治 依田敏夫
吉谷由美子 (14名)

討議事項

1)ヒヤリハット

9・4(日)荒神山 ビスタリー

歩きはじめてしばらくしたら気分不良を訴える。休憩して水分補給して収まる。

9. 16(金)稲荷山 らくらく

昼食後一瞬意識消失様症状あり後ろの人が抱きとめる。嘔気あり暫く休んでから出発する。後日受診で精密検査をされるが異常は見つからず

2)例会追加

11月11日(金)らくらく グルメ山行⑦天王山散歩 CL林謙佐朗SL木下敦子

11月18日(金)超らく 万博記念公園 CL山下美喜子SL田口博子

変更

11月8日(火)一般 麩村八丁 CL松宮→11月19日(土)に変更

12月4日(日)金毘羅～寂光院→12月3日(土)に変更CL松宮

23年2月6・7・8上高地スノーシュー→23年2月7・8・9に変更CL吉谷SL岡庭
中止

11月13日(日)比叡山道 11月16日(水)京都周辺低山

12月11日(日)比叡山道 12月21日(水)京都周辺低山 いづれもCLの都合
で中止となる。

11月4日(金)飯森山 12月2日(金)芥川山 CLの都合で中止

3)9月1日～3日の御嶽山山行について

このことについて検証した。

4)9月11日の計画会議・勉強会についての反省点等

○ 勉強会の内容が多すぎた。

○ もっとたくさんの方が参加できるように考えてほしい。

- 勉強会の機会をいろいろな場面でできるようにしたらいいのでは。
- 山行部以外の方にも講師をお願いしてやっていっては。
- 5) 日帰り山行に持参する個人の医薬品リストを早急に作る。
- 6) 11月3日の公開バスハイクについて
今のところ一般参加者は2名の申し込みである。
22日から西山の人を受け付けるが申し込み者全員が行けるとは限らない。
ギリギリに決定する。
- 7) 37期の計画方針
 - ①いろいろな企画に取り組みます。
 - ②リーダーを増やします。
 - ③安全登山に取り組みます。
 - 毎回ヒヤリハットを検証してどうすれば事故防止できるかを話し合います。
 - 機会を設けて安全な山歩きについて勉強会を開きます。
 - ④山行計画会議を年3回開催します。 2月 6月 9月
 - ⑤新入会員の担当を決めていきます。
 - ⑥装備点検・医薬品の点検を行います。
 - ⑦公開バスハイク・特別山行を実施します。

次回山行部会 11月4日(金) 西山事務所2F 19:00～
司会 日野さん 報告者 深田さん

.....

■山行部からのお知らせ (久世谷登志子)

中止になった山行です。

- 9/22 岩・千石岩 雨予報のため
- 10/7 関西山城歩き (11) //
- 10/19、11/16、12/21 京都周辺低山 CLの都合により
- 10/29、11/13、12/11 比叡山山道 //
- 10/10 鶏冠山 雨予報のため
- 11/4 山城歩き・飯盛山城跡 CLの都合により
- 12/2 // 芥川山城跡 //
- 10/17 天王山トレ 雨予報のため

第 11 回教育部会の報告

日 時 10月20日(木) 19:00~20:30

場 所 西山事務所

出席者：安達正明 池澤晶子 和泉奈緒美 以西貞子—永柳辰夫
北千恵子 木地弘恵 久保まさ子 島田江里子 新谷純子
田村佐多子 中村好夫 西尾久枝 能登恵美子 馬場重明
福田設子 堀本信行 森友野— (14/18)

1 第 10 回部会以降の取り組み結果

*10月10日(月) 初歩の岩山歩き 鶏冠山(能登 堀本 久保)
雨天中止

2 当面の取り組みについて

*10月30日(日) 中級教室実技 岩場歩きとロープワーク
(馬場)・富川道の河原でロープワークの練習
堂山の頂上まで往復

*11月18日(金) 初歩の岩山歩き 三上山(馬場 久保)
表登山口~縦走路を予定

*愛宕ペース登山について討議

会員の皆さんがより参加しやすくなる方法を考える。

山行案内の内容等々

12月7日(水)を12月21日(水)に変更する

3 総会に向けて

第36期の活動報告と第37期の活動方針(教育部総会議案)

*第36期の計画と結果を(一覧表=別紙資料)に基づいて
総括する。

*第37期の活動方針(案)を提案して修正・確認してもらう。

*第37期の教育部の体制について。

4 第12回部会 11月17日(木)

36期 第8回 レク部会報告

9月19日(月) 13時00分～
サポセンにて

出席 11名 欠席4名

1、 部員より一言

2、今年度の取組みのまとめと第37期方針案 別紙参照

3、第37期役員体制案

部長 山下美喜子。 副部長 澤田博・持永由紀子
会計 木下敦子

4、その他

バスハイクで前日・前々日の間際を含め、キャンセルが多く
出て、 財政的に赤字になった。参加申し込みした方は、参加
する意識をしっかりとってほしいという意見が出されました。

5、忘年会について

木下・山岳さんが担当してくれます。

・日時 12月5日(月) 11:30～14:30

・場所 レストラン HANA (向日市役所5F)

・会費 ¥3000- (税込み) 飲物別

・交通 阪急西向日から.徒歩又は阪急東向日からバス

向日市役所下車

6、総会について

11月23日(水・祝日) 13時～17時(準備・片づけ込み)

バンビオメインホールにて

7、次回部会

10月・11月はありません。

12月12日13時30分から サポセンにて

機関誌部会報告 2022年9月27日(火)

議事進行 福井 書記：高垣

(参加者) 猪倉・井上・永柳・上出・片山・木下裕子・上脇・木地・
草場・操谷・公森・高垣・高田江理・谷口・中井・中村・
則包・福井・藤本・山本・依田(敬称略)

討議事項

①表紙絵について

長期に亘って表紙絵を提供していただいた林ただしさんに謝意を伝える。代わって2023年2月号からは部員が交代制で西山メールにアップされた写真等の中からピックアップして表紙を飾る。

表紙選定担当 アイウエオ順にて当番制にする。

2月号猪倉、3月号井上、4月号永柳・・・→木地に送る→編集、出典は、○年○月、撮影場所、撮影者名、西山での撮影に限る。

★2023年新年号は前回と同様、西山にアップの写真等から推薦募集

★2023年2月号から写真に変わることを機関誌部長名で西山メールへ

②編集実務担当現行

・山行案内・・・木地、草場、木下裕子の3人体制4ヶ月毎に交代
9～12月号木地、1～4月号草場、5～8月号木下裕子

・山行報告・・・片山、谷口、山本の3人体制4ヶ月毎に交代
9～12月号片山、1～4月号谷口、5～8月号山本

・一言感想・・・上脇、操谷の2人体制4ヶ月毎に交代
9～12月号上脇、1～4月号操谷(上脇交替希望有)

・投稿・掲示板・その他・・・井上3月号～
2023年1月号～4月号高垣が入りようやく2人体制に。

・リレー随想・・・上出・運営委員会関係・・・依田

・巻頭言・・・新入会員紹介・永柳美恵 仕分・・・公森、谷口、上出、
則包・発送・・・中井、高垣、永柳美恵(宛名ラベル福井)

・印刷・・・操谷、高垣、中井、依田

・編集後記担当・・・11月号草場、操谷、2023年新年号福井、上出、
井上の順

(電子版担当の依田2023年まではやるがそれ以降は誰かに引き継ぐか、元の紙ベースで印刷するか要検討。)

③その他

機関誌部で新しく取り組んでみたいコーナー

*読み物コーナー *「教えて！みんなの知恵と工夫」

- ・例えば、個人携行品の医薬品・膝の故障とわたし・服の選び方・スマートパッキング・ダニ対策・ひつつきむし対策
- ・10月号4、5ページの山行案内が9月～10月初旬にまたがっていた為掲載したが機関誌発行日が10月1日基準であり、すでに募集も締め切っている為、今後は掲載しないことに。
- ・会として取り組む行事について、天王山トレーニングは月2回に変更になったため、以前のように前に持ってくる必要性なしと。
- ・山行案内が同一日の場合、ジャンル順は、らくらく→ビスターリ→一般→健脚の順で
- ・山行案内の内、募集人員が「単に○人」と「CL、SL含め○人」とが混在している。統一したほうがいいのでは？
→CLの思いが人によって違っている。（極力断りたくない、等）
CLの思いを尊重したい。了解。
- ・集中登山、クリーン・ハイク等の山行報告で全体まとめ報告のフォーマットがない、掲載場所はどこが適当か、運営委員会か山行部報告の前に載せるか要検討
- ・10/16集中登山→10/20原稿締切厳守・・・CLに督促する。
- ・（来期の機関誌部役員 部長：高垣、副部長：福井、木地）

今後の印刷予定 原稿締切日 20日 但し 7月,12月→15日

2022.12月号～2023.6月号迄の予定					
	2022年 12月号	2023年 1月号	2月号	3月号	4月号
原稿締切	11/20(日)	12/15(木)	1/20(金)	2/20(月)	3/20(月)
印刷日	11/24(木)	12/20(火)	1/24(火)	2/23(木)	3/28(火)
	5月号	6月号	7月号	8月号	9月号
原稿締切	4/20(木)	5/20(土)	6/20(火)	7/15(土)	8/20(日)
印刷日	4/25(火)	5/25(木)	6/27(火)	7/20(木)	8/24(木)

コロナ感染予防から引き続き、印刷・製本は機関誌部員のみで実施

次回部会予定 2023年1/24(火)新年会が出来ればと考えています。

36期第8回組織部会報告

2022-10-06

日時 2022年10月5日(水) 19:00～ 場所 事務所2F

司会 : 野村輝行 記録 : 旭眞

参加者 : 旭眞 岡庭美恵子 加藤ゆり 春豊子 夏原典子

野村輝行 山下美喜子 吉田京子 横井重信(9/10名)

議題① 集中登山について(旭さんから)

- 1)下山報告は、横井部長へ行う。
- 2)リーダーは、一言感想を参加者をお願いする。用紙は、各リーダーへ配付済。
- 3)ロープウェイの乗車券は、円滑に乗車を行う為、事前に集金担当を決めて集金し一括購入する。
- 4)解散場所は、基本は山麓駅で行うがリーダー判断で山上駅にしてもよい。
但し、下山は、ロープウェイを利用(個人による徒歩下山は、安全を考慮して禁止)

議題② 総会原稿の討議(横井部長案の検討)

組織部長から次年度の活動方針が出され、部会で検討を行った。

部員からの意見を集約した結果、以下の文章にまとめた。

37期の組織部方針(案)

組織部は各専門部と協力し、会員相互の交流を深め、会組織の充実を図るとともに自然環境保護活動の実践にも取り組む。

- ・クリーンハイキングを取り組みます
- ・集中登山を取り組みます
- ・会員の拡充に取り組みます。
- ・部員の拡充に取り組みます

次回部会 11月2日 事務所2 19:00～

司会 : 岡庭

記録 : 野村

私にとっての西山ハイキングクラブ

伊佐恵美子



西山ハイキングクラブに入会したのは、夫を亡くした翌年の2002年であった。なんとなくパソコンで検索して、ハイキングという名称に惹かれたのかもしれない。体力に自信がなくなり、今では会友として辛うじて細い糸で会と繋がっている。それでもその繋がりを断ち難く

思うのは、やはり会に魅力を感じているからである。

初めての体験参加は松尾山だった。「ウォーキングシューズはだめですよ。」とか「レインウェアは透湿性のあるものを。」などのアドバイスを受け、早速ウェア、靴、ストックなどを揃えに走った。50代で入会していつの間にか70代、この20年を思い返してみると楽しい思い出ばかりだ。

湖北で一泊しての琵琶湖周遊サイクリング、半日晴天の富士山を飽かず眺めながらの伊豆のサイクリング。「一生分の富士山を見たね。」と話が弾んだ。

何度かの信州方面へのバスハイクでは、ちひろ美術館や無言館を訪れ、戦没学生の絵の前では胸が詰まり、皆言葉少なく館を後にした。

30数年前、転勤で広島に住んでいたのも、青春18きっぷで宮島へ行ったことも忘れ難い。電車の沿線には高い建物が増えていたり、宮島口から乗船場へは地下道ができていたり様変わりしていた。

レク部主催の歴史散歩は特に楽しみにしていて、個人では思いつかない所をいろいろ訪ねた。倉吉の投げ入れ堂、ヴォーリズの洋館巡りは特に印象深い。澤田さん宅の枇杷園で頬張ったもぎたての枇杷の美味しかったことなどなど。

山行以外でも、機関紙部で今は亡き内山さんと印刷機の前で汗を流したことや、おとなりさん発足時、竹炭ランドの整地作業に参加したことなどは得難い経験であった。その後おとなりさんでは家具の処分や、母のホーム入居の際、引っ越しでお世話になった。

ざっと思い浮かべただけでも、楽しい思い出は枚挙に暇がなく、西山ハイキングクラブは、私の日々の生活に彩りを添えてくれる存在であった。もう少し高い山に登りたかったな、雪山にも行きたかったなという悔いが少し残るが、これからも細い糸が途切れないことを願っている。

野沢 昭二さんってどんな人・こんな人！

新入会員 自己紹介 (2022年11月入会)

野沢昭二 さん



*** どのような動機で入会されましたか？**

5年ほど前から滋賀周辺の山を気が向いた時一人で登っていましたが、一人では登れる山に限界があり、又たくさんの人と登る方が楽しいと感じていたところ、知人が西山ハイキングクラブに入っていると聞き誘って頂きました。

*** 初めて参加された西山HCの行事は？**

9月25日(七兵衛山～荒地山～鷹尾山)ハイキングが初めてです。

*** 今まで行かれてよかった所は？これから行きたい所は？**

西山では9月25日(七兵衛山～荒地山～鷹尾山)のみです。
京都の山を登ってみたい。

*** 趣味をお持ちでしたら教えてください。**

体力維持のために自転車(ロード)をたまに乗っています。
旅行が好きで大型のオートバイで長距離も行きます。

*** 西山HCに入会され、どんな印象を持たれましたか？**

まわりの方やお友達の反応は如何ですか？

みなさん体力があるのでびっくりしました。
明るい方ばかりで参加して楽しかったです。

*** 西山HCへのご希望やご意見などがありましたらご自由にお書きください。**

現在仕事をしていますので土日しか参加できません。
可能であれば土日開催の行事を増やしてほしい。又行事の参加定員を増やしてほしい。先日のハイキングも定員オーバーで参加できない方がおられたと聞きました。
何回も続いたら気落ちしそうです。

六甲山から初参加で楽しかったようですね。サイクリングなど体力維持のたまものだと思います。高い山に登りたい気持ちを持ち続けて参加申込みをして来てください。(担当 永柳美恵)

～2022年度 京都労山 自然保護セミナー 案内～

テーマ <北陸新幹線延伸計画の環境問題を考える>

講演：「京都の地下水」

講師：谷口真人氏（総合地球環境学研究所 副所長）

講演の後、質疑応答を30分程度予定しています。

日時：11月11日（金）19：00～20：50

場所：「ひと・まち交流館 京都」（河原町五条下がる東側）

○市バス「河原町正面」前 ○京阪電車「清水五条」下車徒歩約10分

参加費：100円（資料代等）

申込：各会自然保護委員または、

担当：入江 メール shinobuirie0205@gmail.com まで

◎今、北陸新幹線延伸工事による様々な環境破壊が危惧されています。

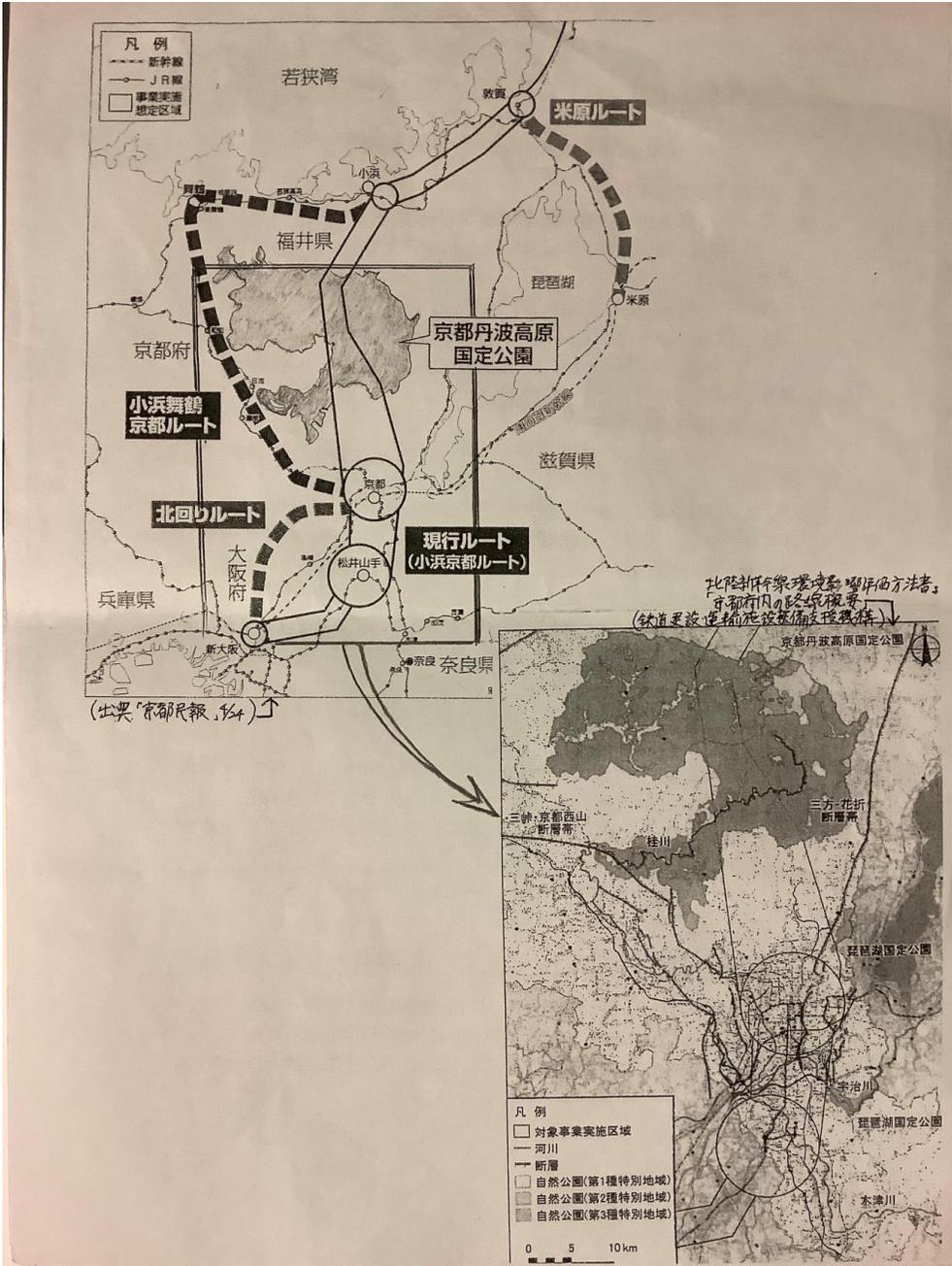
今年度のセミナーでは、地球規模での研究や、社会の中の科学としての地下水の研究に長年取り組んでこられた先生に「京都の地下水」をテーマに、講演をお願いしました。

市民として、また山と自然を愛する山岳会の仲間として、古来から京都の生活と文化を支えてきた地下水を、延伸工事による破壊から守るために、まず正しく知り、理解を深めるための企画です。

◎会員以外の一般参加も可能です。関心がある方、京都の地下水について知りたいという方をぜひお誘いください。

◎事前に質問を受け付けます。当日参加できないが知りたい、工事による影響など、地下水に関する疑問や不安があれば、上記申込先までどうぞ。

質問の締め切り：10月11日（セミナー参加の方は会場でも質問できます。）



西山・松尾山～山上ヶ峰～沓掛山

山上ヶ峰は、愛宕山からつつじ尾根を下る際に保津川の対岸に見える山です。展望はもう一つですが、つつじ尾根が見渡せます。そして、尾根づたいに沓掛山へ。途中、愛宕山が近づいたり遠くなったり。やや長めですが、西山で秋を満喫しましょう。

【日 時】2022年11月20日（日） 雨天中止

*前日(11/19 土曜日)18:40分ごろのNHK天気予報で11/20 京都南部の降水確率が午前・午後どちらかが50%以上(50%を含む)の場合は、中止といたします。

ご不明の場合は、ご遠慮なく洛中労山・藤原の携帯へお問い合わせください。

【集 合】阪急・嵐山駅前の広場、午前8:00

【コース】:阪急・嵐山駅発→松尾山→嵐山→烏ヶ岳→新烏ヶ岳→山上ヶ峰→新烏ヶ岳→沓掛山→丁塚→バス停・苔寺、又は阪急・上桂駅（歩行約12km 約6時間）

【地 図】山と高原地図「京都西山」、および地形図

【持ち物】日帰り一般装備

【申し込み先】 各会のハイキング委員へ

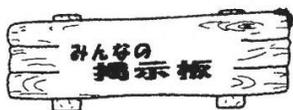
西山ハイキング委員 山下美喜子

携帯 090-2100-4084

【申し込み締め切り】 11月9日（水）

◎ 氏名、所属会、本人の連絡先、緊急連絡先を知らせてください。





会費など納入方法のお知らせ 会計 永柳辰夫

西山 HC では、総会の折に翌年度の会費（11～翌年 10 月）等を一括納めていただいています。しかしながら、会場受付けでの密・混雑を避けるため、昨年が続いて「口座振込」での納入をお願いします。個別の納入金額のお知らせを 11 月号に綴じ込んでいます。記載されているお名前と内容を確認にして 11 月末までに振込みをお願いします。

（振込手数料は個人負担）

振込先：ゆうちょ銀行
記 号： 14490
番 号： 15102721
名 義： 西山ハイキングクラブ

ゆうちょ銀行以外からの振込み
金融機関コード 9900
店番 448
預金種目 普通
店名 四四八店(ヨンヨンハチ店)

注意 1：「登山時報」が 12 月号で終了となります。したがって、年間 12 冊分を前納済みの 26 名の皆さんには残り 3 冊分 780 円を返金しなければなりません。今回の会費等納入額から、その金額を差し引いてお知らせしますので、ご了承ください。

注意 2：「労山カレンダー」申込みの皆さんには代金 1 部 1000 円を会費等納入額に追加してお知らせしていますので、ご了承ください。



木平湿原

【投稿】小説を観る N091

鈴木洋一

『あちらにいる鬼』 井上荒野著 朝日文庫

「あちらにいる鬼」の著者井上荒野は小説家井上光晴の長女。28歳でフェミナ賞の受賞後は数々の賞を受賞し、2011年には139回直木賞を受賞している。1992年父を、2018年には母を亡くした後、二人の関係をモデルに書き上げた小説。

小説家井上光晴の卓越した才能に恋をした瀬戸内晴美。二人の関係を知りながら井上光晴のすべてを愛した妻郁子。父光晴、母郁子そして瀬戸内晴美の奇妙な三角関係を見ながら育った作家光晴の長女荒野。

瀬戸内晴美は不倫関係を清算すべく仏門に入り瀬戸内寂聴と改名した。光晴が死んでからも井上家と寂聴とは奇妙な交友関係が続く。

「あちらにいる鬼」を執筆するにあたって不倫時の心情を瀬戸内寂聴からこと細かく聞き取り、2019年に書き上げた創作小説。出来上がった作品を読み瀬戸内寂聴は大絶賛したという。

映画 『あちらにいる鬼』 2022年11月11日公開予定

監督 廣木隆一

キャスト 寺島しのぶ 豊川悦司 広末涼子 高良健吾

お互いのことは噂では知っていたが、初めて講演先で同席した長内みはると白木篤郎はすぐに意気投合した。白木篤郎の妻が第二子を妊娠しているときも、長内みはるのもとに頻繁に通う篤郎であったが、みはるの前では妻笙子の料理自慢や美貌を褒めたたえ、子供たちの話を嬉しそうに話し、愛人の創った陶磁器を見せるのだった。

自分本位の篤郎だったが、子供たちが成人し巣立っていくと、不倫の関係も微妙に崩れ、長内みはるは二人の関係を清算すべく仏門に入ることを決意するのだった。



11月 パッチワークのご案内

連絡窓口 鹿島和子 ☎ 080-5343-3111

木下敦子 ☎ 090-2109-7036

講師 瀬尾由紀子さん ☎075-955-7592

サポートセンターはコロナ感染防止の為、「きりしま」「もみじ」を1つのペースとして12名以内、利用時間は1日に2時間以内です。

11月8日(火) 10時～12時

11月23日(水) 10時～12時



どじょっこふなっこ 11月のオカリナレッスン

No. 246

*日時 2022年11月21日(月曜日) 第3月曜日

*場所 時間……長岡京市町屋 9時から開いています。9時30分～

*講師…島崎愛子先生

*「乾杯」「君をのせて」「春一番」「花」「花の季節」「花まつり」
この6曲の楽譜を持ってきてください。

*10月2日小倉神社にて、「名月の集い」は無事終了しました。

新人のSさんも一緒に舞台に立てて、よかったです!Kさんの
差し入れは、とても嬉しかったです。ありがとうございました。

*マスク持参・家で体温をはかってきてください。

*12月の練習日は12月12日第2月曜日・町屋です。お間違え
の無いようお願いします。

*問い合わせ先 久保田和美 090-5360-7149

山下美喜子 090-2100-4084



表紙絵に寄せて

22, 11 林 ただし

世間ではコロナ感染者数が減少傾向にあるので、表紙絵も山の絵復活にしようかと思案しましたが、「花の会」ではむしろ感染者増加傾向にあり職員の配置調整にあたふたしています。

それで表紙絵テーマに山は取りやめて、団体装備医薬品セットにふれてみました。機関誌5月号に見直しセットを紹介するとともに歴史的経緯も追記されています。それでも、最近の山行の折、団体装備「医薬品セット」って何が入っているの？と質問されることがある。見直し前はセット重量が若干重かったこともあって、当該山行でセットを分割し複数の人数で運ぶ工夫をされたと耳にしたことがあります。下山中横転された人がいて、次にスリップしそうなのに医薬品セット担当者はこの人から離れた位置にいたり。異常があったときにすぐに歩み寄り、リーダーの指示を待つという体制にあるのが医薬品セット担当者の務めですね。もちろん、脚つりでリーダーが一行の歩行ストップをかけた時、すぐそばにパップ剤を用意して待機してくれた人の例も少なくありませんし、先だつての白山初級セミナーでは医療係の美佐子さんが適切な処置をされた報告をみて、うれしくなりました。今回の表紙絵で改めて医薬品セットを目の当たりで見してみる機会を持ってもらえればと思っています。



編集後記

草場 眞知子

コロナの感染者数が減少し、世の中の動きが活発になってきました。政府はマスクの着用についても言及し始め 10 月からの全国旅行支援制度で全国各地の行楽地も賑わいを取り戻しています。西山 HC でもこの制度を利用して、宿泊山行を楽しむことができそうですね。

機関誌部ではより充実した内容の機関誌の発行を目指し、来期に向けての新体制や新しい企画の話し合いを進めてきました。皆様の協力で 36 期の機関誌作りも円滑に行うことができました。来期も今期同様よろしく願います。

MEMO

今月の行事予定

2022年11月

月	日	曜日	行事予定	月	日	曜日	行事予定
11	1	火	熊野古道(～4)	11	21	月	ゆつくり西山・小塩山 オカリナ
	2	水	組織部会		22	火	
	3	木	公開バス・百里ヶ岳		23	水	第37回総会 パッチワーク
	4	金	洛南トレイル・喜撰山 山行部会		24	木	機関誌作成
	5	土	倶留尊山★		25	金	比良
	6	日	武奈ヶ岳		26	土	太閤道 目俵インドアクライミング
	7	月	まち歩き花見小路 鳥取城(～8) 大台ヶ原(～8)		27	日	伊豆山稜線(～28) 大文字北斜面 道なき道ポンポン山
	8	火	パッチワーク		28	月	天王山トレーニング 神護寺
	9	水	光明寺裏トレ 比良比叡トレイル インドアクライミング		29	火	小塩山 アウトアクライミング
	10	木	運営委員会		30	水	比良比叡トレイル
	11	金	グルメ・天王山	12	1	木	山行部会
	12	土	いろんな道ポンポン山		2	金	太郎坊山
	13	日			3	土	島本尾根～太閤道★ 金毘羅山・寂光院
	14	月	天王山トレーニング 総会議案書印刷発送		4	日	愛宕山ペース登山
	15	火	希望ヶ丘縦走		5	月	古都あるき・大徳寺 玄岳・伊豆三山(～6)
	16	水	京都1周トレイル		6	火	
	17	木	北山 教育部会		7	水	組織部会
	18	金	三上山(初歩岩) 万博記念公園 どこ行こ天王山		8	木	北山 運営委員会
	19	土	ぶらり六甲・有馬 Viva唐櫃越え		9	金	
	20	日	中級教室・座学 雲取山 原稿締切日		10	土	いろんな道ポンポン山 賤ヶ岳

* 12月号の原稿締切は 11月20日厳守！

* 機関誌に乱丁等ありましたら取り替えますので、機関誌部長あて連絡ください。

* 10月20以後に決まった日程は、ここに反映されていません。

* ★は雨天・荒天順延または延期の印です。

* 12月号原稿送付先

・山行案内 木地弘恵(kiji123@yahoo.co.jp)

安達正明(adachi_m50@mbox.kyoto-inet.or.jp)

・山行報告 片山富子(tomiko-katayama@maia.eonet.ne.jp)

・一言感想 上脇和子(lavender@quartz.ocn.ne.jp)

・投稿・掲示板・その他 井上美智子(1188michiko@gmail.com)

・リレー随想 上出克代(ryu1525@gaia.eonet.ne.jp)

私たちの合い言葉

- 山を身近なものにするために力を合わせよう。
- 登山によって健康な体と豊かな心を育てよう。
- 登山によって助け合う心と友情を深めよう。
- 多くの人たちと交流し山を愛する仲間を増やそう。
- 力をあわせて登山のモラルと技術を高めよう。
- 安全で確実な登山思想を身につけよう。
- 豊かな自然を守り発展させよう。



発行 2022年11月1日
発行所 京都府勤労者山岳連盟
西山ハイキングクラブ
発行者 馬場重明
京都府向日市寺戸町瓜生4-60

編集責任者 福井京子

事務局 依田敏夫 Tel/Fax 075(392)4914
〒615-8101 京都市西京区川島東代町38-15

HPアドレス http://web.kyoto-inet.or.jp/people/adachi_m/



Web サイト